

自然と文化を、遊ぶ、学ぶ、守る

# 中部のエコツアー50選

## 2008



家族で遊ぶ



大人が楽しめる



自然を観察



環境保全に参加



農業や漁業を体験





# 中部の新たな魅力再発見!

—海・山・川・里の自然を体感、50例のエコツアーを厳選—

## 目次

- エコツアーって何? 04p
- 中部のエコツアーMAP&県別問合せ先一覧 06p

### ●自治体や企業が提唱するエコツーリズムの未来像 長野県飯田市、三重県宮川流域、トヨタの森 08p

#### ●子供と大人がともに遊べるエコツアー

- |     |                             |     |     |                             |     |
|-----|-----------------------------|-----|-----|-----------------------------|-----|
| 岐阜県 | 白川郷の自然公園を訪ねるエコツアー／白川村・飛騨市   | 10p | 岐阜県 | ODSSネイビング半日ツアー／郡上市八幡町 美山鍾乳洞 | 12p |
| 三重県 | 島の裏側たんけんツアー／鳥羽市答志島          | 11p | 静岡県 | 高山・市民の森 森林教室／静岡市葵区水見色       | 13p |
| 長野県 | いいやま森林セラピーツアー／飯山市飯山         | 12p | 愛知県 | MTBネイチャーツーリング／新城市作手高原       | 13p |
| 愛知県 | ツリークライミング体験会／瀬戸市鹿乗町         | 12p | 長野県 | 桜守(さくらもり)の旅／飯田市、下伊那郡各地      | 13p |
| 三重県 | 英虞湾シーカヤックツーリング／志摩市 伊勢志摩国立公園 | 12p | 静岡県 | 潮溜まり自然観察とシュノーケリング体験／賀茂郡西伊豆町 | 13p |

#### ●遊び心をくすぐる大人のエコツアー

- |     |                                  |     |     |                                 |     |
|-----|----------------------------------|-----|-----|---------------------------------|-----|
| 長野県 | 夜の御射山さんぽ&八島温泉／諏訪郡下諏訪町            | 14p | 岐阜県 | 長良川源流シャワークライミング／郡上市美並町          | 16p |
| 岐阜県 | 自然散策「おくら滝遊歩道」／高山市清見町             | 15p | 長野県 | 信越トレイル セクションハイクツアー／長野・新潟県境 関田山脈 | 17p |
| 愛知県 | 海上の森ツアー／瀬戸市海上町                   | 16p | 静岡県 | 大人の山遊び(平日編)／静岡市駿河区平澤地区有度山丘陵     | 17p |
| 静岡県 | ぐるっとまるごと!富士山満喫トレッキング／富士宮市(富士山周辺) | 16p | 三重県 | 「熊野を楽しむ達人の会」シリーズ／熊野市および南牟婁郡一帯   | 17p |
| 三重県 | 大人のエコツアー(日帰りの登山)／多気郡大台町          | 16p | 愛知県 | 森林ふれあい講座／愛知県および周辺地              | 17p |

#### ●動植物を発見、自然観察のエコツアー

- |     |                                |     |     |                                 |     |
|-----|--------------------------------|-----|-----|---------------------------------|-----|
| 静岡県 | 宝永火口トレッキング／富士宮市 富士山南麓          | 18p | 三重県 | 志摩半島野生動物研究会 自然観察会／三重県内 志摩半島周辺など | 22p |
| 三重県 | 秋の横山を歩こう／志摩市阿児町                | 19p | 岐阜県 | 御嶽登山／下呂市小坂町落合 御嶽山麓              | 22p |
| 愛知県 | 干潟の生き物観察会(ふるさと親子自然観察会)／美浜町奥田海岸 | 20p | 愛知県 | ガイド・ウォーク 森の自然案内人と森歩き／豊田市京ヶ峰     | 22p |
| 岐阜県 | 森林文化アカデミー「生涯学習講座」／岐阜県各地        | 21p | 長野県 | 野鳥の森ネイチャーウォッチング／北佐久郡軽井沢町        | 22p |
| 静岡県 | ガイドウォーク「自然を歩こう」／浜松市浜北区         | 21p | 長野県 | ネイチャートレッキング／黒姫高原御鹿池             | 23p |
| 長野県 | 浅間山麓ネイチャーガイドウォーク／小諸市 高峰高原      | 21p | 愛知県 | 探鳥会／弥富市上野町                      | 23p |
| 三重県 | 三重動物学会 動植物観察会／三重県内各地           | 21p | 岐阜県 | 自然体験プログラム「里山自然散策」／高山市清見町大原      | 23p |
|     |                                |     | 静岡県 | 県民の森 自然観察会／静岡市葵区井川              | 23p |

#### ●農業・漁業を体験するエコツアー

- |     |                      |     |     |                         |     |
|-----|----------------------|-----|-----|-------------------------|-----|
| 長野県 | 牧場体験&高原野菜の収穫／南佐久郡南牧村 | 24p | 三重県 | 里山の農業体験／度会郡玉城町          | 26p |
| 静岡県 | 浜名湖 海の恵み探検隊／浜松市 浜名湖  | 25p | 愛知県 | 渥美どろんご村の農業体験／田原市江比間町西砂畑 | 27p |
| 静岡県 | まきば農園／富士宮市内野         | 26p | 三重県 | ケンケン漁とタコかご漁体験／熊野市遊木町    | 27p |
| 愛知県 | キス網漁体験／知多郡南知多町日間賀島   | 26p | 岐阜県 | 飛騨一之宮・四季の体験ツアー／高山市一之宮町  | 27p |
| 岐阜県 | 高鷺ふれあい体験農園／郡上市高鷺町    | 26p | 長野県 | ワーキングホリデー飯田／飯田市         | 27p |

#### ●環境保全に貢献、実践的なエコツアー

- |     |                                |     |     |                                    |     |
|-----|--------------------------------|-----|-----|------------------------------------|-----|
| 三重県 | 伊賀森林ボランティアサークル例会／伊賀市愛田         | 28p | 長野県 | エコツアーガイド養成セミナー／北佐久郡軽井沢町            | 29p |
| 静岡県 | 富士山クラブ定例清掃活動／富士山麓一帯(静岡県および山梨県) | 29p | 愛知県 | 森の教室(入門編)／瀬戸市海上町                   | 29p |
|     |                                |     | 岐阜県 | プロジェクト・ワイルド エducator養成講座／各務原市川島笠田町 | 29p |

- あなたを手助けする「ガイドさん」の素顔 30p

1990年代以降、全国各地の観光名所を巡り歩く従来型の旅行とは違う、地域の自然や文化とのふれあいを求める「エコツアー」への関心が急速に高まってきました。自然や文化の素晴らしさの体感型、生物観察や地域の歴史などを学ぶ学習型、農業や漁業の体験型、また自然環境保護を实践するものまで、多様なタイプのエコツアーが全国各地で実施され始めています。参加者も女性や年配者などからあらゆる世代に広がりを見せ始めました。今後、団塊世代の退職者の急増に伴い、エコツアーへの関心はさらに高まっていくものと思われます。

幸運にも海・山・川・里の自然に恵まれた中部地域には、エコツアーに最適な条件がそろっており、既に多彩なプログラムが実施されています。その中には、「エコツーリズム大賞」(環境省主催)を受賞したピッキオ(長野県軽井沢町)やホールアース自然学校(静岡県富士郡)と

いった団体が運営している優れたツアーがいくつもあります。今後、中部地域におけるエコツアーは、全国的にも大いに注目を浴びるものと予想されます。

本書「中部のエコツアー50選」では、中部地域の数多くのエコツアーから「質の高さ」「活動の継続性」「専門知識を有するガイドの同行」などを基準として、参加目的に合わせて選択できるように50例のエコツアーを厳選し、「遊びを入口とした体験学習」から「環境保全活動」など5つのカテゴリーに分けて整理しました。

本書が中部地域における「エコツアーのガイドブック」として大いに活用され、当地域が持つ自然の素晴らしさの再認識や、環境保全意識の向上へとつながるとともに、地域の観光振興の一助になれば誠に幸いです。

2008年3月  
財団法人 中部産業活性化センター





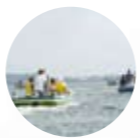
# エコツアーって何？

お答えします。  
地域の自然環境の保全に配慮しつつ、  
時間をかけて自然や歴史文化を体感する観光旅行。  
それが、エコツアーです。



## ●エコツアーとエコツーリズム

自然および歴史文化の体験学習観光を総称してエコツーリズムといいます。自然を損なわないよう配慮しつつ、自然を舞台とするツーリズム(観光)によって地域振興をはかる考え方です。そして、このエコツーリズムを実践するツアー(旅行)を「エコツアー」と呼んでいます。この定義は、2003年に設置された「エコツーリズム推進法」が制定されました。



年6月には「エコツーリズム推進法」が制定されました。※5つの推進方針とは、エコツーリズム憲章の制定、エコツアー「寛」の公開、エコツーリズム大賞の表彰、エコツーリズム推進マニュアルの作成、エコツーリズムモデル事業の実施



## ●エコツーリズム推進法の意義

エコツーリズム推進法は、2008年4月に施行されます。この法律は適切なエコツーリズムを推進するための枠組みを定めたもので、市町村が組織する「エコツーリズム推進協議会」が、地域の自然観光資源の保全策および利用策をまとめた「エコツーリズム推進全体構想」を作成し運営します。この全体構想が国に認定されると、これまで法的な保護措置ができなかった自然観光資源についても、「特定自然観光資源」として地域が主導となって保護措置を講じながら創意工夫をこらしたツーリズムを生み出すことが可能となるのです。



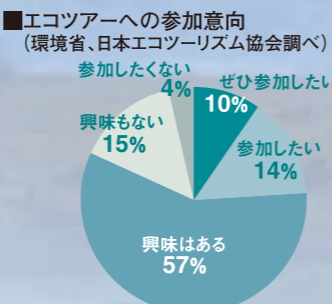
ム推進会議(議長は小池百合子環境大臣/当時)で使われたもので、自然や野生生物のみならず、個性豊かな地域文化も対象に含む点が特徴です。

## ●エコツーリズムの歴史

最初のエコツーリズムは、途上国における森林などの自然を観光資源として捉えなおし、伐採などの開発から保護するとともに、新

## ●エコツアー普及拡大の可能性

環境省と日本エコツーリズム協会が実施した調査(2004年11月実施)によると、6割弱の人々が「エコツアー」という言葉を認知していると答えています。その反面、およそ4割の人々がエコツアーについて「まったく知らない」というのが現状です。まずは認知度を高めるだけでも普及効果が見込めそうです。さらに、「エコツアーに参加したい」と思いますか?興味がありますか?と質問したところ、「参加したい」「興味はある」と答えた人が8割に達しています。特に「参加したい」と答えた人では、総じて男性よりも女性が多く、また若年よりも中高年が多い傾向があり、女性や中高年層でのエコツアー普及拡大の可能性は極めて高いと考えられます。興味深いのは、エコツアー経験者の参加意向が高く、否定的意見がまっ



たくないこと。一度でもエコツアーを経験した人々は、エコツアーへの関心を失わないという結果が出ています。

## ●中部におけるエコツーリズムの進展

エコツーリズムの優良事例をつくるため、環境省が全国から13のモデル地区を選定し2004年度から2006年度にわたって支援しました。中部地域においては、長野県飯田市と三重県熊野市がモデル地区に選定されました。

また、優れた団体や事業者を表彰する「エコツーリズム大賞」(環境省主催)においても、過去3回の表彰で、

を開始、1990年代後半には、日本エコツーリズム推進協議会(現在の日本エコツーリズム協会)などの民間団体が設立されるに至ります。

そして2003年11月、環境大臣を議長とする「エコツーリズム推進会議」が設置され、翌年6月にはエコツーリズム・エコツアーの普及と定着に向けた5つの推進方針\*を中心とする具体策がまとめられ、2007

大賞2回、優秀賞3回、特別賞4回を中部地域の団体や事業者が受賞していることは注目に値します\*。これらは、海・山・川・里の自然に恵まれた中部が、魅力的なエコツアーを大いに生み出す地域であることを物語っています。

\*「エコツーリズム大賞」受賞団体中部地域ののみ

- 2005年度(第1回)
  - (大賞)ヒッキョ (長野県北佐久郡軽井沢町)
  - (優秀賞)株式会社南信州観光公社 (長野県飯田市)
  - ホールアース自然学校 (静岡県富士郡芝川町)
  - (特別賞)紀南ツアーデザインセンター (三重県熊野市)
- 2006年度(第2回)
  - (大賞)ホールアース自然学校 (静岡県富士郡芝川町)
  - (特別賞)信越トレイルクラブ (長野県飯山市)
  - 有限会社オズ海鳥遊民くらぶ (三重県鳥羽市)
- 2007年度(第3回)
  - (優秀賞)有限会社オズ海鳥遊民くらぶ (三重県鳥羽市)
  - (特別賞)高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県高山市)

身近な海・山・川・里で、自然体験旅行

私たちの自然と文化を、遊び、学び、守る



# 中部のエコツアーMAP

- 子供と大人がともに遊べるエコツアー
- 遊び心をくすぐる、大人のエコツアー
- ★ 動植物を発見、自然観察のエコツアー
- 農業・漁業を体験するエコツアー
- ▲ 環境保全に貢献、実践的なエコツアー

**凡例**

- 高速道路
- 新幹線
- JR線
- 名称 主な都市
- 名称 主な観光地

- 岐阜県**
- 1 白川郷の自然公園を訪ねるエコツアー  
トヨタ白川郷自然学校 岐阜県白川村・飛騨市 電話:05769-6-1187
  - 2 ODSSケイピング半日ツアー  
株式会社 アウトドアサポートシステム 岐阜県郡上市八幡町美山鍾乳洞 電話:0575-79-9038
  - 3 自然散策「おおくら滝遊歩道」  
NPO法人 飛騨インタープリター協会 岐阜県高山市清見町 電話:0577-62-8444
  - 4 長良川源流シャワークライミング  
あそび屋(NPO法人 野外体験活動推進連盟) 岐阜県郡上市美並町 電話:052-453-5775
  - 5 森林文化アカデミー「生涯学習講座」  
岐阜県立森林文化アカデミー 岐阜県各地 電話:0575-35-2525
  - 6 御嶽登山  
岐阜県御嶽少年自然の家 岐阜県下呂市小坂町落合 御嶽山麓 電話:0576-62-3655
  - 7 自然体験プログラム「里山自然散策」  
おっぱら自然体験センター 岐阜県高山市清見町大原 電話:0576-69-2455
  - 8 高鷲ふれあい体験農園  
高鷲ふれあい農園 岐阜県郡上市高鷲町 電話:0575-73-2888(農業生産法人 ひるがのフワフワファーム株式会社 事務局)
  - 9 飛騨一之宮・四季の体験ツアー  
飛騨一之宮グリーン体験宿 岐阜県高山市一之宮町 電話:0577-53-2707
  - 10 プロジェクト・ワイルド エducーター養成講座  
木曾三川公園管理センター、NPO法人 生態教育センター  
岐阜県各務原市川島笠田町 電話:0586-89-7022(河川環境楽園 自然発見館)

- 長野県**
- 1 いいやま森林セラピーツアー  
飯山市森林セラピー協議会 長野県飯山市飯山 電話:0269-62-3111
  - 2 桜守(さくらもり)の旅  
株式会社 南信州観光公社 長野県飯田市、下伊那郡各地 電話:0265-28-1747
  - 3 夜の御射山さんぽ&八島湿原  
NPO法人 霧ヶ峰基金 長野県諏訪郡下諏訪町 電話:0266-78-1505
  - 4 信越トレイル セクションハイクツアー  
NPO法人 信越トレイルクラブ 長野・新潟県境 関田山脈 電話:0269-69-2888
  - 5 浅間山麓ネイチャーガイドウォーク  
NPO法人 浅間山麓国際自然学校 長野県小諸市 高峰高原 電話:0267-23-3124
  - 6 野鳥の森ネイチャーウォッチング  
ビックオ 長野県北佐久郡軽井沢町 電話:0267-45-7777
  - 7 ネイチャートレッキング  
信州自然大学校 長野県黒姫高原御鹿池 電話:026-255-6788
  - 8 牧場体験&高原野菜の収穫  
有限会社 滝沢牧場 長野県南佐久郡南牧村 電話:0267-98-2222
  - 9 ワーキングホリデー飯田  
ワーキングホリデー飯田事務局 長野県飯田市 FAX:0265-52-6181
  - 10 エコツアーガイド養成セミナー  
ビックオ 長野県北佐久郡軽井沢町 電話:0267-45-7777

**飯田型ツーリズム**  
飯田市観光課エコツーリズム係  
長野県飯田市  
電話:0265-22-4851

- 三重県**
- 1 島の裏側たんけんツアー  
有限会社 オズ 海島遊民くらぶ 三重県鳥羽市荻志島 電話:0599-28-0001
  - 2 英虞湾シーカヤックツーリング  
志摩自然学校 三重県志摩市 電話:0599-72-1733
  - 3 大人のエコツアー(日帰りの登山)  
NPO法人 大杉谷自然学校 三重県多気郡大台町 電話:0598-78-8888
  - 4 「熊野を楽しむ達人の会」シリーズ  
紀南ツアーデザインセンター 三重県熊野市および南牟婁郡 電話:0597-85-2001
  - 5 秋の横山を歩こう  
伊勢志摩国立公園自然ふれあい協議会・伊勢志摩国立公園パークボランティア連絡会  
三重県志摩市阿児町 電話:0599-44-0567
  - 6 三重動物学会 動植物観察会  
三重動物学会 三重県内各地 電話:0599-25-2555(鳥羽水族館内)
  - 7 志摩半島野生動物研究会 自然観察会  
志摩半島野生動物研究会 三重県内志摩半島周辺など 電話:090-8957-9288(若林)
  - 8 里山の農業体験  
ふるさと味工房アグリ 三重県度会郡玉城町 電話:0596-58-3211(玉城町商工会)
  - 9 ケンケン漁とタコかご漁体験  
遊木 海と自然のクラブ 三重県熊野市遊木町 電話:080-3624-1686
  - 10 伊賀森林ボランティアサークル例会  
伊賀森林ボランティアサークル 三重県伊賀市愛田 電話:06-6912-8261

**宮川流域エコミュージアム**  
宮川流域ルネッサンス協議会  
三重県伊勢市  
電話:0596-27-5411

- 愛知県**
- 1 ツリークライミング体験会  
ツリークライミング@ジャパン 愛知県瀬戸市鹿乗町 電話:0561-86-8080
  - 2 MTBネイチャーツーリング  
サローネ・デル・モンテ 愛知県新城市作手高原 電話:0536-37-5151
  - 3 海上の森ツアー  
あいち海上の森センター 愛知県瀬戸市海上町 電話:0561-86-0606
  - 4 森林ふれあい講座  
中部森林管理局名古屋事務所 愛知県および周辺地 電話:052-683-9211
  - 5 干潟の生き物観察会(ふるさと親子自然観察会)  
知多自然観察会 愛知県美浜町奥田海岸 電話:0569-43-8060(降幡代表)
  - 6 ガイド・ウォーク 森の自然案内人と森歩き  
豊田市自然観察の森 愛知県豊田市京ヶ峰 電話:0565-88-1310
  - 7 探鳥会  
弥富野鳥園 愛知県弥富市上野町 電話:0567-68-2338
  - 8 キス網漁体験  
日間賀島観光協会 愛知県知多郡南知多町日間賀島 電話:0569-68-2388
  - 9 渥美どろんこ村の農業体験  
渥美どろんこ村 愛知県田原市江比間町西砂畑 電話:0531-37-0996
  - 10 森の教室(入門編)  
あいち海上の森センター 愛知県瀬戸市海上町 電話:0561-86-0606

- 静岡県**
- 1 高山・市民の森 森林教室  
静岡市(運営はNPO法人 森林インストラクターしずおか)  
静岡県静岡市葵区水見色 電話:054-354-2193
  - 2 潮溜まり自然観察とシュノーケリング体験  
伊豆グリーンツーリズム オフィス 静岡県賀茂郡西伊豆町 電話:0558-55-0240
  - 3 ぐるっとまるごと!富士山満喫トレッキング  
環境省 田貫湖ふれあい自然塾 静岡県富士宮市(富士山周辺) 電話:0544-54-5410
  - 4 大人の山遊び(平日編)  
NPO法人 しずおか環境教育研究会(略称エコエデュ)  
静岡県静岡市駿河区平澤地区有度山丘陵 電話:054-653-3311
  - 5 宝永火口トレッキング  
ホールアース自然学校 静岡県富士宮市 富士山南麓 電話:0544-66-0152
  - 6 ガイドウォーク「自然を歩こう」  
静岡県立森林公園ビジターセンター バードピア浜北  
静岡県浜松市浜北区 電話:053-583-0443
  - 7 県民の森 自然観察会  
静岡県県民の森管理棟 静岡県静岡市葵区井川 電話:054-260-2214
  - 8 浜名湖 海の恵み探検隊  
静岡県水産振興室 静岡県浜松市 浜名湖 電話:054-221-2744
  - 9 まきば農園  
朝霧ハイランド(株)まかいの牧場 静岡県富士宮市内野 電話:0544-54-0342
  - 10 富士山クラブ定例清掃活動  
NPO法人 富士山クラブ 富士山麓一帯(静岡県および山梨県)  
富士山クラブ山梨事務所 電話:0555-20-4600  
富士山クラブ静岡事務所 電話:0544-58-9120





### 【長野県飯田市】 飯田型ツーリズム

里地里山と農業を活用した「推進モデル地区」



環境省は、平成16年度から18年度の3カ年にわたって「エコツーリズム推進モデル事業」を全国13地区で実施した。長野県飯田市は、中部地域における「里地里山の身近な自然、地域の産業や生活文化の活用」を検証するモデル地区であった。

飯田市が選ばれたのには訳がある。もともと南信州は、子供たちの体験教育旅行やワーキングホリデー（農業体験）が盛んな地域であることに加え、プログラム幹事・精算業務を一括担当する（株）南信州観光公社が機能し、多くの体験プログラムを開発していることが全国的に注目されたからだ。推

進モデル地区に取り組みなかで、「住んで良い地域が訪れて良い地域」を基本理念とした「飯田型ツーリズム」を目指している。

飯田型ツーリズムでは、そこに住む人々が地域の文化や自然などの身近にある「宝」を見直すとともに、交流や体験に訪れる人々が増えることで住民も活気づいて、自然や文化が守られていく。自然も人も持続可能な地域を理想とする。そのため、各地域の住民が主体となつて活動を行い、普段どおりの言葉で案内をするなど、そこに暮らしている人自身が魅力のひとつになっている。



●廃線となった森林鉄道跡をウォーキング  
林業が盛んな頃を偲ばせる「森林鉄道」の廃線軌道を散策道に活用し、旧遠山森林鉄道は自然豊かな観光資源に生まれかわった。宿泊できる古民家「遠山郷なかだち」を利用すれば昔の暮らしも体験できる。秋葉街道での「馬追い」を再現して歩く行事もある。

【場所】長野県飯田市 遠山郷  
【問合せ】「愉快な仲間たち」事務局  
電話:0265-49-5133



●杵原学校を拠点に農業体験と旧街道散策  
廃校舎を活用した地域交流が活発。国の有形文化財指定の木造校舎（旧山本中学校）を拠点に、イモやダイコンを栽培する農業体験や、山野草の観察・山菜の試食などを実施。秋には「清内路街道ハイキング」として約2.5キロを散策する。

【場所】長野県飯田市山本竹佐377-1  
【問合せ】飯田市役所 山本自治振興センター  
電話:0265-25-2001

【問合せ】飯田市観光課 電話:0265-22-4851

## 中部のエコツアー 地域連携&先進例

# 自治体や企業が提唱する エコツーリズムの未来像

### 【三重県伊勢地域】 宮川流域エコミュージアム

流域市町と地域住民による「生きた博物館」



三重県中部を流れる宮川は、県内最大の流域面積をもつ二級河川。国土交通省の二級河川水質調査にて幾度も全国1位に輝く清流だ。また、伊勢参りの伝統が息づく流域は固有の文化圏を形成する。清流と伝統文化を保全し継承するため、流域市町と県、住民が一体で取り組む「宮川流域エコミュージアム」は、人々の暮らし

が来訪者を魅了する

「生きた博物館」である。「宮川流域案内人」と呼ばれる住民の存在が重要で、彼らは流域の自然や歴史、伝統の暮らしを来訪者にわかりやすく伝える。行政は講座等で住民の中から流域案内人を養成し、知識を習得した住民が来訪者に魅力を伝え、彼らの活動を行政がホームページ等で発信し参加者を募る。こうした行政と住民の協働

「生きた博物館」である。「宮川流域案内人」と呼ばれる住民の存在が重要で、彼らは流域の自然や歴史、伝統の暮らしを来訪者にわかりやすく伝える。行政は講座等で住民の中から流域案内人を養成し、知識を習得した住民が来訪者に魅力を伝え、彼らの活動を行政がホームページ等で発信し参加者を募る。こうした行政と住民の協働

宮川流域の取組みは、地域主体の振興として大きな意味を持つ。



【場所】伊勢市、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町、大紀町  
【問合せ】宮川流域リネッサンス協議会（伊勢市勢田町622三重県伊勢庁舎内）  
電話:0596-27-5411 E-mail: nmiyare@pref.mie.jp  
エコミュージアムセンター宮川流域交流館たいき（大紀町阿曾429）  
電話:0598-86-3851 E-mail: mrune-t@ma.mctv.ne.jp



【大紀町（宮川上流域）】  
山深くにある「隠れ名所」へ案内  
かつて行者が修行したと伝わる行者山や、群生する山もみじの名所がある網掛山など、案内人が推奨する山々を登る。  
【時期】毎月1回開催（7月と8月を除く）  
【時間】4時間程度  
【費用】300円（保険料）  
【問合せ】小野幸年（宮川流域案内人）  
電話:0598-86-2712  
【備考】登山に適した服装と靴、軍手、帽子、ステッキ、防寒具が必要。飲み物と弁当は持参

【多気町】  
里地の池で、親しみのある生物観察  
丹生にある通称「メダカ池」での生物観察。タガメに手で触れる体験や、夏にはハイケボタルが飛び交う光景に出会える。  
【時期】年十回程度の開催（他の自然観察も含む）  
【時間】4～6時間程度  
【費用】100～200円（保険料込み）  
【問合せ】寺村善治（宮川流域案内人）  
E-mail: donguri5@ma.mctv.ne.jp  
【備考】野外活動に適した服装、雨具、防寒具、夏季は虫除け対策が必要。飲み物と弁当は持参。

### 【愛知県豊田市】 トヨタの森

企業が実践する「21世紀の里山」



生物を育み、人に燃料や食料をもたらし里山。そんな里山の役割が見直されている。豊田市郊外にある「トヨタの森」では、自然との共生を目指すトヨタ自動車、現代の新たな里山の利用法を探りながら、森林の活性化を進めている。

訪れた人々はインタープリターに導かれ、シデコブシなどの希少な生物を観察するだけでなく、木の実や野草を食べた

りもする。かき集めた落ち葉に手や体を入れると、ほかに温もりが感じられ、冬でも昆虫が生きられる環境を学ぶことができる。人が整備した森林だからこそ維持できる生態系もあることを知ると、自然と人間との距離がぐっと近く思えるはずだ。その他、イベント企画「トヨタの森で遊ぼう」では、山仕事や郷土菓子作りを体験し地域の伝統文化にも触れる。



【場所】愛知県豊田市岩倉町フォレストヒルズ内  
【交通】名鉄豊田市駅から車で約15分  
【時期】エコの森ハウス（管理事務所）は毎日曜、GW、お盆、年末年始に休業  
【時間】エコの森ハウスの開場は9:00～16:30（入場16:00まで）  
【費用】無料  
【問合せ】トヨタの森「エコの森ハウス」 電話:0565-58-2736  
【HP】http://www.toyota.co.jp/toyotanomori/  
【備考】インタープリターによる案内は要予約。  
長袖・長ズボン、運動靴を持参。2007年度6回開催した森遊びイベント「トヨタの森で遊ぼう」の詳細は、「エコの森ハウス」に要確認





# 「子供と大人がともに遊べるエコツアー」

# 遊びは、自然を知る原点だ!!

子供は遊びから多くのことを知り、大人は遊ぶ子供の姿をみて忘れたものに気づく。海や山で遊んだ体験は、人生の貴重な財産となる。親から子へ、孫へ、自然環境保全の意味を伝えることも大切な教育。まず体感し、そして理解する。エコツアーの核心でもある。

【場所】岐阜県白川村・飛騨市 天生県立自然公園  
 【交通】トヨタ白川郷自然学校へは、東海北陸自動車道・荘川ICから車で約50分(2008年7月には東海北陸自動車道が全面開通。白川郷ICから車で約15分)  
 【時期】6月中旬～10月下旬  
 【時間】トヨタ白川郷自然学校集合。天生県立自然公園にて約3時間  
 【費用】1グループ 20名まで28,000円  
 (別途、現地までの交通費と森林環境整備推進協力金が必要)  
 【対象】登山道を約4km歩くことができる人  
 【問合せ】トヨタ白川郷自然学校 事務局 電話:05769-6-1187  
 【HP】http://www.toyota.eco-inst.jp/  
 【備考】トヨタ白川郷自然学校はエコリゾートとして宿泊施設も充実。天然温泉やフレンチレストランのほか、企業や学校の研修にも利用できるセミナーハウスなどがある

- 2007年度「二十四節気 季節のプログラム」の主な実施内容
    - (5月) ギフチョウウォッチング-春の女神に会いに行こう-
    - (6月) 若葉の森を訪ねて-緑のシャワーでリフレッシュ-
    - (7・8月) 夏休み昆虫ハイイク-虫の目線で森を探検- 魚のつかみ獲り-夏の小川で水遊び-
    - (9月) 水をめぐる小さな探検-水源地をもとめて-
    - (10月) 探鳥ウォーキング-鳥に会いに行こう-
    - (11月) 樹を植える-馬狩の森を取り戻そう-
- ※実施内容は年度毎に変更あり、詳細は要問合せ。



40分ほど歩くと急に視界が開け、天生湿原の入り口に到着する



人の手が入っていない原生林への入り口、カラ谷に林立する大木

## 岐阜県白川村・飛騨市 白川郷の自然公園を訪ねるエコツアー

### 奥深い山の2つの景観美 湿原と原生林を楽しむ



植物の名前の由来などを、ガイドがユーモラスな語り口で話す

世界文化遺産の白川郷合掌集落からほど近く、白山の麓に広がる自然豊かな地にある「トヨタ白川郷自然学校」。国内外の環境団体と協力関係を築き、自然を大切にすることを育む教育に広く取り組んでいる。その一環として開かれている「二十四節気 季節のプログラム」では、季節に合わせて自然観察や散策、クラフト、体験など多様なプログラムを用意。インタープリターが中心となり、自然と触れあうことの楽しさや自然の奥深さ、大切さを学ぶ機会を提供している。「白川郷の自然公園を訪ねるエコツアー」は、グループや家族など、20名までの団体で申し込むことができる約3時間のプログラムで、元の公認ガイドが同行し、天生(あもう)県立自然公園内の天生湿原やブナ原生林などの豊かな自然を案内してくれる。ツアーの出発地、標高1千290mの天生峠から南へ山道を登っていくと、岐阜県の天然記念物に指定されている天生湿原が広がっている。ここではミスバショウやリユウキンカ、リンドウなど多くの植物が見られる。さらに奥に足を踏み入れると、カツラやサワグルミの大木が林立するカラ谷と呼ばれる場所に出るが、その先がブナの原生林。やや急な登り道ながらも、頭上を覆う枝葉と空に伸びる幹が織りなす美しい景観を楽しむことができる。視点の動きが横の湿原と縦の原生林、そんな自然美の対比をも味わえるツアーとなっている。

## 三重県鳥羽市答志島 島の裏側たんけんツアー

### 鳥羽湾に浮かぶ小さな島を 探検隊の気分で見まわす

天生湿原は飛騨の匠・止利仏師の住居と田んぼの跡とも伝えられる



リアス式海岸の美しい景観で知られる伊勢志摩国定公園。複雑に入り組んだ海岸や無人島なども見られ、人の手が加えられていない自然環境が残っている。その伊勢志摩と鳥羽を中心にエコツアーを主催する(有)オズ海島遊民くらぶは、海域に棲む生物とふれあいつつ、参加者と住民の心の橋渡しとなるツアーを行っている。「島の裏側たんけんツアー」もそのひとつで、舞台は鳥羽湾に浮かぶ答志島。島の玄関口である北側には港や市場が集中する。方、南側は未開発のまままで小船でやっとたどり着ける場所だ。その「島の裏側」こそが、自然が息づく貴重な聖域なのである。ツアーでは、小さな漁船に乗って島の裏側へと向かう。漁船が接岸する浜は何ら整備されてはいない。天然の砂利に覆われた浜辺はすでに海の生物たちのテリトリー。小石をひっくり返すと、ナマコ一種のイシゴやクモヒトデの仲間などが簡単にみつかり、手に取ることができる。そこから崖沿いに岩場や浜を通り抜けると、ペラヤメバルの稚魚が生息する海へと到着。探検隊の気分が十分に味わえる。ツアー参加者以外に人がいないため、まるで天然のプライベートビーチのようでもある。透明度の高い日には、水中眼鏡で魚たちのありのままの様子をのぞき見ることもできる。キレイな海を満喫した後は、島の表側にもどって新鮮な魚介を使った昼食を楽しむ。また、自由時間には答志島の

古き良き漁村の姿を見てもわるオプショソもある。島の裏側たんけんツアーは、浮島で行う「無人島たんけんツアー」と交互に開催。「カ所集中を避けて環境負荷を軽減するためだ。こうした細かな配慮にもエコツアーの精神が生きている。

【場所】三重県鳥羽市答志島  
 【交通】JR鳥羽駅・近鉄鳥羽駅から徒歩7分の佐田浜港から、桃取り定期船で答志島へ  
 【時期】5月～9月中の大潮・中潮の日(9:20～15:50)  
 【費用】大人6,500円、子供(小学生まで)5,500円(保険料含む)  
 【対象】3歳以上  
 【問合せ】電話:0599-28-0001  
 ※予約はホームページからでも可能  
 【HP】http://oz-group.jp/  
 【備考】団体向けプログラムなど、年間を通じて各種ツアーを実施



岩場のスポットには、カニや小魚が多く生息している



海中観察は、フローティングベストで浮かびながら行う



島の裏側には狭い足場の箇所もあり、移動には注意が必要

島の北側から南側へは漁船で約15分ほどの航程





**〔場所〕長野県飯山市飯山 森林セラピー基地いいやま**  
**〔交通〕**JR飯山駅および戸狩沢野温泉駅から車で約15分  
**〔時期〕**5月～3月  
**〔時間〕**1日目14:00集合～3日目14:00解散  
**〔費用〕**民宿・ペンションタイプ(2泊6食) 18,000円～22,000円  
 ホテルタイプ(2泊6食) 24,000円～28,000円  
**〔問合せ〕**飯山市森林セラピー協議会 電話:0269-62-3111  
**〔HP〕**http://www.iiyama-therapy.com  
**〔備考〕**安全に歩ける服装と、雨具および水分等の携帯が必須

**●いいやま森林セラピーツアー**  
 主催/飯山市森林セラピー協議会

**森林のチカラに包まれる癒しの旅**

森林セラピー実行委員会より「森林セラピー基地」として認可されている飯山の森。2泊3日のツアーでは、いいやま認定 森の案内人が森林・温泉・特産物などの地域資源を生かし、参加者の心と体をリラックスさせてくれる。日本の原風景が残る里山の散策をはじめ、森林の中で行われるヨガや、身体に優しい玄米菜食・マクロビオティックが自然治癒力を高めてくれ、草木染めなどのオプションも選べる。

森林セラピー実行委員会より「森林セラピー基地」として認可されている飯山の森。2泊3日のツアーでは、いいやま認定 森の案内人が森林・温泉・特産物などの地域資源を生かし、参加者の心と体をリラックスさせてくれる。日本の原風景が残る里山の散策をはじめ、森林の中で行われるヨガや、身体に優しい玄米菜食・マクロビオティックが自然治癒力を高めてくれ、草木染めなどのオプションも選べる。



**〔場所〕愛知県瀬戸市鹿乗町 定光寺野外活動センター**  
**〔交通〕**東海環状自動車道・せと品野ICから車で20分  
 JR中央本線・高蔵寺駅からタクシーで10分  
**〔時期〕**通年(愛知県内で年十数回開催)  
**〔時間〕**2時間半程度  
**〔費用〕**4,000円前後 ※詳細は要確認  
**〔問合せ〕**ツリークライミング®ジャパン 電話:0561-86-8080  
**〔HP〕**http://www.treeclimbingjapan.org/  
**〔備考〕**滑止めゴムがついた軍手、バンダナまたは帽子、飲み物、敷物、タオル、着替えを準備

**●ツリークライミング体験会** 主催/ツリークライミング®ジャパン

**久々に味わう、木の上からの見晴らし**

ツリークライミングとは、専用ロープや安全帯、保護具等を使って安全に木に登るレクリエーション。約5mの高みにハンモックを張って、爽やかな気分です。コケラなどの野鳥を、木上から間近に観察するバードウォッチングは格別。6歳児から参加が可能で、事前に相談し準備すれば身体障者も体験できる。木上での宿泊体験や、星空観察も楽しめる。

リアス式海岸の景観が美しい伊勢志摩は、数少ない海の国立公園。英虞(あご)湾の海は穏やかで、初心者でもシーカヤックが楽しめる。安定感のある細長い舟で、パドルを使つてのんびり進むシーカヤックは、水面から近くて海藻や海洋生物を目の前で観察できる。さらに湾内にある大小の島々を巡れば、魚が飛び跳ねる姿やシギなどの渡り鳥のほか、真珠や海苔の養殖業の営みも間近に見られる。

**●英虞湾シーカヤックツーリング** 主催/志摩自然学校

**海上散歩気分で英虞湾の生活を体感する**

**〔場所〕三重県志摩市(伊勢志摩国立公園 英虞湾)**  
**〔交通〕**近鉄鵜方駅または賢島駅からタクシーで約25分  
 伊勢自動車道・伊勢西ICから車で約1時間  
**〔時期〕**通年  
**〔時間〕**午前の部9:00集合～12:00解散  
 午後の部14:00集合～17:00解散  
**〔費用〕**大人4,500円、小人3,000円  
**〔問合せ〕**志摩自然学校 電話:0599-72-1733  
 E-mail: webmaster@shima-sg.com  
**〔HP〕**http://www.shima-sg.com  
**〔備考〕**濡れてもよい運動靴、帽子、水筒(ペットボトル可)、着替え持参



世界でも珍しい立体迷路型で、深さ80m、東西に160m、南北に130mと日本最大級の規模を誇る美山鍾乳洞。専用のスリッポンを身に付け進む先は、ヘッドライトの明かりだけが頼りとなる真の暗闇。このツアーでは、経験豊富なガイドと一緒に垂直の縦穴を登ったり、横穴を腹ばいで前進したりと、全身を使つてのケイビングを体験できる。コウモリや微生物など、洞窟ならではの生き物との遭遇も楽しみのひとつ。

**●ODSSケイビング半日ツアー** 主催/株式会社アウトドアサポートシステム

**神経を研ぎ澄まし神秘の地底洞窟に挑む**

**〔場所〕岐阜県郡上市八幡町 美山鍾乳洞**  
**〔交通〕**東海北陸自動車道・郡上八幡ICから国道256号線を金山方面に約25分  
**〔時期〕**通年(4月～11月は夏ツアー、12月～3月は冬ツアー)  
**〔時間〕**午前コース:8:30集合～12:00解散  
 午後コース:12:45集合～16:15解散(冬は10:00集合～15:00解散)  
**〔費用〕**8400円～(夏ツアー8400円、冬ツアー9000円)  
**〔問合せ〕**リバーベース長良川 電話:0575-79-9038  
**〔HP〕**http://www.odss.co.jp  
**〔備考〕**汚れてもいい服装(運動服を推奨)、靴下、保険証、着替え、タオルを持参  
 閉所恐怖症の方は、事前に主催者と相談。飲酒した場合は参加不可



**〔場所〕静岡県静岡市葵区水見色 高山・市民の森**  
**〔交通〕**JR静岡駅から車で約45分  
**〔時期〕**5月～10月(月1回・期間中6回開催)  
**〔時間〕**約5時間(10:00集合)  
**〔費用〕**参加費無料  
**〔問合せ〕**静岡市経済局産業部農林総務課 電話:054-354-2193  
 http://www.city.shizuoka.jp/  
 NPO法人 森林インストラクターしずおか  
 E-mail: shinrinshizuoka@ck.tnc.ne.jp  
 http://www4.tokai.or.jp/shinrinshizuoka/

**〔備考〕**雨具、帽子、汚れてもよい長袖服・長ズボン、トレッキングシューズ、弁当・飲み物を持参。また、森林インストラクターしずおかは「子ども樹木博士」(年2～3回)、「森で遊ぶ会」(年5～6回)などのプログラムも行っている

**●高山・市民の森 森林教室**  
 主催/静岡市(運営はNPO法人 森林インストラクターしずおか)

**里山の暮らしに、森の大切さを学ぶ**

静岡市民の憩いの場である高山・市民の森で活動し、森林の大切さを知るプログラム。森林インストラクター達と一緒に、午前中は森の散策を行い、午後は現地調達した材料を使ったクラフト等を楽しみます。春には山菜や野草の天ぷらを味わい、夏にはセンタンクサやヨモギなどを使った草木染、秋には木片を使った名札作りや竹細工、ドンクリ細工などを体験して、里山の暮らしを学ぶ。



**〔場所〕愛知県新城市作手高原**  
**〔交通〕**東海環状自動車道・豊田松平ICから国道301号線を車で約40分  
**〔時期〕**通年(月1回の定例開催のほか、オーダーメイドツアーを随時受付)  
**〔時間〕**6時間程度(8:45集合～14:30解散)  
**〔費用〕**大人1,000円 小人(小学生以下)500円 ファミリー2,000円  
 ※オーダーメイドツアーの場合は、時間数と日数により決定  
**〔問合せ〕**サローネ・デル・モンテ 電話:0536-37-5151  
 E-mail: mail@salonedelmonte.com  
**〔HP〕**http://www.salonedelmonte.com/  
**〔備考〕**マウンテンバイク(MTB)とヘルメット(※貸出しあり)、手袋(軍手も可)、防寒着、雨具、弁当、飲料水、あれば双眼鏡、ルーペ持参。  
 主催のサローネ・デル・モンテは、地球の安全な未来を考え、ロハスライフを提唱する

**●MTBネイチャーツーリング** 主催/サローネ・デル・モンテ

**MTBに乗って高原をのんびり走る**

遊びながら健康促進も期待できるマウンテンバイク(MTB)に乗って、家族や仲間と高原を走る。インストラクターの指導のもとで約25kmのツーリングを楽しみ、途中の川遊びや自然観察ではプロのネイチャーガイドがガイド、トンボやアオガエル、カワセミ、ハヤブサなどを間近に見る。気持ちよく体を動かすと同時に、生命の営みや人間との関係について考える。

下伊那郡には樹齢3百年を超える古桜が数多く残り、代表的な名桜は約80本。江戸初期、領主が阿弥陀48願にちなみ48カ所の神社仏閣に桜を植えたことが始まりと伝わる。都会で見慣れた桜と比べて、その大きさや存在感に圧倒される。桜を眺めつつ、桜守と呼ばれるガイドから由来や花見の心得を学べるほか、40カ所以上の見頃の桜を鑑賞すれば飯田市長より桜名人に認定される。

**●桜守(さくらもり)の旅** 主催/株式会社 南信州観光公社

**桜守と巡る南信州と名桜の数々**

**〔場所〕長野県飯田市、下伊那郡各地**  
**〔事務所〕**「みなみ信州農業協同組合直売所 りんごの里」内  
**〔交通〕**JR飯田駅から車で約10分  
**〔時期〕**4月上旬～5月上旬  
**〔時間〕**特に定めはなく、時間延長も可能  
**〔費用〕**参加者1名につき基本料金(桜保存協力費含む)200円  
 ガイド1名につき2時間2,000円～(時間延長の場合、1時間につき1,000円追加)  
**〔問合せ〕**株式会社 南信州観光公社 電話:0265-28-1747  
**〔HP〕**http://www.mstb.jp  
**〔備考〕**歩きやすい服装と靴、雨具持参



潮溜まりとは、干潮時に現れる岩場の小さな水溜り。数々の稚魚やカニ、ウミウシなどが観察できて実際に触れることもできる。体験後に、シッタカ等の「いそもの」と呼ばれる貝類でダシを取った味噌汁も味わえる。シュノーケリングでは海洋生物の姿を目前で見とれ、さらに、真っ青な魚体のソラスズメダイとコバルトブルーの海水との神秘的なコントラストが美しい。

**●潮溜まり自然観察とシュノーケリング体験**  
 主催/伊豆グリーンツーリズム オフィス

**目の前に広がる、神秘的な海の世界**

**〔場所〕静岡県賀茂郡西伊豆町(黄金崎)**  
**〔交通〕**東名高速道路・沼津ICから車で1時間30分  
 伊豆箱根鉄道駿豆線・修善寺駅からバスで1時間30分  
**〔時期〕**7月～9月(潮溜まり自然観察のみならば3月～10月も可能)  
**〔時間〕**4時間程度  
**〔費用〕**4,000円(潮溜まり自然観察のみは2,000円、シュノーケリング体験のみは2,500円)  
**〔問合せ〕**伊豆グリーンツーリズム オフィス 電話:0558-55-0240  
**〔HP〕**http://www.fop.co.jp/  
**〔備考〕**帽子、かかと付きサンダル(ビーチサンダルは不可)、水着など







## 「遊び心をくすぐる、大人のエコツアー」

人は幾つになっても、遊ぶ心を忘れない。時間に余裕がきたら、山河へ出かけてみよう。かつてない光景に出会えるかもしれない。そして自然界には、目新しいもの、美しいものが多々あることに気づくだろう。多忙な日々を忘れて、ふと童心にかえるひととき。

# 山遊び、川遊びで童心にかえる



人の動きで空気が揺らぎ、木道が微かにさしむ音を聞きながら歩く



湿原の中で小休憩。お茶を飲みながらインタープリターの話聞く



八島湿原には約260種類の植物が生ずる。秋は草紅葉に覆われる

### 長野県諏訪郡下諏訪町 夜の御射山さんぽ&八島湿原 主催/NPO法人霧ヶ峰基金

## 闇の中で五感を研ぎ澄まし霧ヶ峰の自然を散策

霧ヶ峰というと、ピーナスラインから眺める雄大な景色やニコウキスゲの群生を思い浮かべる人が多いのではないだろうか。その素晴らしさもさることながら、車から降りて歩いてみれば、大自然に生きる動植物の生命(いのち)の営みが息づいていることに気づく。「NPO法人霧ヶ峰基金」が主催するエコツアーには、国の天然記念物「八島湿原」を訪れる人々が、ニホンジカの生息する霧ヶ峰の魅力を感じること、自然保護にも関心を持つてほしいという思いがある。

ツアーのひとつ「御射山(みさやま)夜さんぽ」は、夜の御射山と八島湿原を歩くというプログラム。御射山には、鎌倉時代に全国の武将が集まり、流鏑馬の競技会を行っていたという遺跡が残る。コロセウムを思わせる階段状の遺構は、武士たちの観覧席だったようだ。また、諏訪大社下社秋宮の奥宮もあり、今も神事が行われている。

八島湿原は今から約1万2千年も前、霧ヶ峰(帯)の火山活動で生まれた溶岩のくぼみに、水や土砂が溜まったことに端を発する。やがてスゲやヨシなどの植物が繁殖するが、低温のため、枯死しても腐らずに泥炭化。沼の水は酸性になり、ミスゴケしか住めない湿地になっていった。長い歳月が過ぎ、堆積した泥炭層は水面より上に達するが、1年中、霧が発生する霧ヶ峰ではミスゴケの生育は途絶えることなく、世界的にも珍しい高層湿原を生み出した。泥炭層の厚さは約8m、現在も年に1mmの速度で成長し続けているという。

インタープリターの話聞きながら、闇に包まれた湿原を歩き続けると、サワサワと草木を揺らす風の音や、「キヤー」という雄ジカの求愛の音が響く。五感が研ぎ澄まされるほどに、「とびきり贅沢なエコツアー」の意図が伝わってくる。



湿原をうっすらとドウ色に染め、夕暮れ時が迫る



紅葉に染まる山とおおくら滝。車でも行ける滝見展望台からの眺め

### 岐阜県高山市清見町

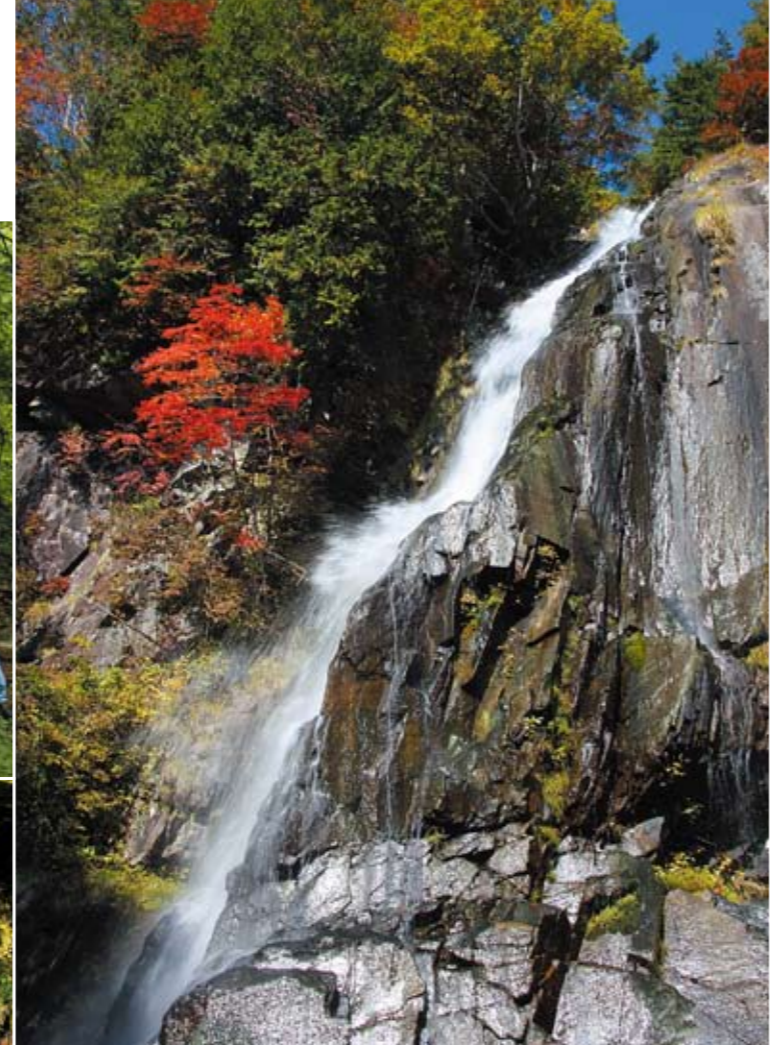
### 自然散策「おおくら滝遊歩道」 案内/NPO法人飛驒インタープリター協会

## 山と里をむすぶ水の路 溪流をたどり、滝を仰ぐ

飛驒は県立自然公園が多く、景勝地をめぐる散策路も整備されているため、自然に親しむことが気軽にできる地域。飛驒の自然散策路として人気の高い「おおくら滝遊歩道」は、せせらぎ街道の北端近くにある。高山と郡上八幡を結ぶせせらぎ街道は、春の新緑や秋の紅葉など四季の美しい自然が満喫できる街道。おおくら滝遊歩道もカツラやトチノキ、カエデなどの木々が繁

く、自然について深く学びたいと思ったときに頼りとなるのが、飛驒インタープリター協会だ。協会主催の講習会修了生を中心とするインタープリター達は、地元ホテルやカルチャーセンター、旅行会社などのエコツアーやイベントの講師として活躍するとともに、団体や個人グループからの案内依頼にも柔軟に対応してくれる。せせらぎ街道沿いにある「西ウレ峠遊歩道」や、高山市国府町の「宇津江四十八滝遊歩道」なども、自然散策コースとして魅力的だ。いずれも協会に案内を依頼することができる。インタープリターが語る森の文化や人との関わりなどが興味深く、散策をより楽しいものにしてくれる。

岩盤を滑り落ちる豪快な姿から、おおくら滝は白竜に例えられる



【場所】岐阜県高山市清見町 おおくら滝遊歩道  
【交通】中部縦貫道・高山西ICから車で約15分  
【時期】通年、但し遊歩道が凍結する時期(例年12月~2月)を除く  
【時間】約2時間(モデルコース1周約3.3km、高低差約200m)  
【費用】1グループ25,000円~(案内人1人につき20名までが1グループ)  
【問合せ】NPO法人 飛驒インタープリター協会  
電話:0577-62-8444 FAX:0577-62-8488  
【備考】予約制(7日前までに予約、キャンセルは3日前まで)



↑優れたインタープリターは、参加者との対話を大切にしている

→ 陽光を浴びるカエデと滝、木陰がつくりだす光のコントラスト





【場所】長野・新潟県境 **関田山脈**  
 【交通】なべくら高原 森の家 JR飯山線戸狩野沢温泉駅からタクシーで約20分  
 まだらお高原 山の家 JR飯山線 飯山駅からタクシーで約20分  
 【時期】6月上旬～11月下旬  
 【時間】セクション(区間)ごとに異なるため要確認  
 【費用】3,000円(保険料込)  
 【問合せ】なべくら高原 森の家 電話:0269-69-2888  
 【HP】http://www.s-trail.net/  
 【備考】トレッキングシューズ、雨具、帽子、弁当、飲み物持参

●**信越トレイル セクションハイクツアー** 主催/NPO法人 信越トレイルクラブ  
**長野と新潟を結ぶ歴史と文化を感じる**

信越トレイルとは、長野と新潟の県境に位置する関田(せきだ)山脈のほぼ尾根上に伸びる緩やかな長距離自然歩道。信越トレイルクラブが、地元のボランティアとともに道の維持管理や環境保全を行うトレッキングルートだ。全長50kmを5つのセクション(区間)に分けて制覇を目指す。ガイドが、ブナを主体とした森の生態系や、峠道にまつわる数々の歴史物語を語ってくれる。



【場所】静岡県静岡市駿河区平澤地区有度山丘陵  
 【交通】静岡鉄道 県立美術館前駅から徒歩25分  
 【時期】毎月第2火曜日  
 【時間】10:00集合～13:00解散(内容によって異なる場合もあるため要確認)  
 【費用】1,000円+別途実費(内容による)  
 【問合せ】NPO法人 しずおか環境教育研究会・事務局 電話:054-653-3311  
 【HP】http://www10.ocn.ne.jp/eecoedu  
 【備考】弁当、水筒、軍手、タオル、帽子、長袖・長ズボン、運動靴

●**大人の山遊び(平日編)** 主催/NPO法人 しずおか環境教育研究会(略称エコエデュ)

**豊かな里山で四季折々の遊び方を学ぶ**

有度山(うどやま)を始め、静岡の里山を拠点とするエコエデュでは、山中の植物を使って箸や椀を作ったり、里山で採れた旬の食材を料理したりと、大人が夢中になれる懐かしい山遊びを提案する。農業指導や自然観察ガイドなどの得意分野を持ったインタープリターから、門松作りや七草粥、有度山の歴史散策や竹炭焼きなど季節に合わせた内容で里山の豊かな生活を学ぶことができる。

熊野の自然と歴史文化に親しむ人々が集う「熊野を楽しむ達人の会」。5月頃、熊野川沿いの渓谷で行われる「立間戸(たちまど)谷の絶景ツアー」では重なり合った巨岩や道なき斜面に挑みつつ、新緑に彩られた数々の滝を目指す。また、「熊野川三反帆の川舟に乗るツアー」では昭和30年代まで盛んに利用されていた三枚の帆をあげた木造の川舟で熊野川をさかのぼりながら、ゆるやかな時の流れを味わう。

●「熊野を楽しむ達人の会」シリーズ 主催/紀南ツアーデザインセンター  
**熊野の山川と、歴史文化に触れる**

【場所】三重県熊野市および南牟婁郡一带  
 【時期】通年(開催日時是要確認)  
 【交通】現地集合・現地解散(開催地が都度違うので要確認)  
 【時間】プログラム別で異なる(要確認)  
 【費用】プログラム別で異なる(要確認)  
 【問合せ】紀南ツアーデザインセンター 電話:0597-85-2001  
 【HP】http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/  
 【備考】「熊野を楽しむ達人の会」への会員登録(無料)が必要



森林の育成と保護、環境教育を行う中部森林管理局では、見て触れて森林の魅力を感じる講座を年数回実施。ゲンジボタルの観賞会では「はたるの里の会」の指導で生態や里山の大切さを学び、闇に光る蛍を観察する。しいたけの菌打ち体験では、コナラの原木に培養した駒菌を埋め込む作業を通して、きのこの知識を得る。森林資源を身近に感じながら、環境保全の意識が高まっていく。

●**森林ふれあい講座** 主催/中部森林管理局名古屋事務所

**森林をぐんと身近に感じる貴重な時間**

【場所】愛知県および周辺地  
 ※主に瀬戸市の定光寺自然休養林、名古屋市の中部森林管理局名古屋事務所  
 【交通】開催地は要確認  
 定光寺自然休養林の場合、JR定光寺駅から徒歩30分  
 中部森林管理局名古屋事務所の場合、地下鉄名城線 神宮西駅から徒歩10分  
 【時期】4月～12月(予定)  
 【時間】2時間程度のプログラムが中心  
 【費用】保険料100円 ※材料費およびバス運賃が別途必要な場合あり  
 【問合せ】中部森林管理局名古屋事務所 指導普及グループ TEL:052-683-9211  
 【HP】http://www.mori758.go.jp/  
 【備考】2007年度には、しいたけの菌うち体験、ゲンジボタル観賞、バードウォッチング、鑑賞炭づくりなどを実施。内容は年度毎に変更するため事前確認を要する



森林生態系保護地域に指定されている大杉谷は、黒部、清津に並ぶ日本三大渓谷のひとつ。主に台高(だいこう)山脈の山域をワイールドとし、春は原生のシヤクナゲやツツジ、秋には溪谷全体が朱に染まる紅葉が楽しめる。ガイドと相談してオーダープランを組むこともでき、脚力や体力に合わせたトレッキングが可能だ。秘境と呼ばれるほど深い森林、溪谷の巨石、落差のある大滝の存在感は圧倒的。

●**大人のエコツアー(日帰りの登山)** 主催/NPO法人 大杉谷自然学校  
**太古の姿をとどめる溪谷で秘境トレッキング**

【場所】三重県多気郡大台町  
 【交通】紀勢自動車道・大宮大台ICから45分  
 JR紀勢本線・三瀬谷駅からバスで1時間  
 【時期】通年  
 【時間】プランにより異なる※要確認  
 【費用】プランにより異なる※要確認  
 【問合せ】NPO法人 大杉谷自然学校 電話:0598-78-8888  
 【HP】http://www.ma.mctv.ne.jp/osn/index.htm  
 【備考】動きやすい服装。詳細はプランにより異なるため、主催者に要確認



写真:NPO法人 大杉谷自然学校

長良川本流から約15km、山深い溪流がシャワークライミングの舞台。ひんやりした空気が漂う清流には、まるで秘境の風情がある。専用の装備を身につけてガイドの手ほどきを受けた後、水しぶきを浴びながら巨岩の間を登る。岩のトンネルをくぐったり、天然の岩肌を豪快に滑り下りる爽快感を味わう。水中にはアマゴやイワナなど溪流魚の姿も見られる。

●**長良川源流シャワークライミング** 主催/あそび屋(NPO法人 野外体験活動推進連盟)  
**溪流が遊び場に、川との一体感に浸る**

【場所】岐阜県郡上市美並町  
 【交通】東海北陸自動車道・美濃ICから約20分、美並ICから約10分  
 【時期】6月～10月 ※6月初旬、10月下旬は気温、水温などにより中止の場合あり  
 【時間】半日(子宝温泉 川の駅アウトドアツアーデスク 午前9:00集合)  
 【費用】6月と10月は6,000円、7月～9月は6,500円(ヘルメット、ウェットスーツ、フローティングベスト、スプレージャケット、専用ブーツのレンタル込み) ※要予約  
 【問合せ】あそび屋(NPO法人 野外体験活動推進連盟) 電話:052-453-5775  
 【HP】http://www.tst-j.com/asobiya/  
 【備考】水着、着替え、タオル、日焼け止め、保険証のコピーを用意 ※メガネ・コンタクトレンズを使用の方は、メガネバンドやゴーグルを持参



【場所】愛知県瀬戸市海上町 海上の森  
 【交通】愛知環状鉄道・山口駅から徒歩20分、名古屋瀬戸道路・長久手ICまたは東海環状自動車道・赤津ICから車で10分  
 【時期】6月、9月、11月、3月(年4回開催※2007年度)  
 【時間】約4時間半(海上の森入口駐車スペースに集合)  
 【費用】傷害保険料(1回につき30円)  
 【対象】小学生以上(小学生は保護者同伴)  
 【定員】50名  
 【問合せ】あいち海上の森センター 電話:0561-86-0606  
 【HP】http://www.pref.aichi.jp/kaisho/  
 【備考】運動に適した服装、昼食(弁当、飲み物など)持参

●**海上の森ツアー** 主催/あいち海上の森センター  
**海上の森の自然や歴史を知る**

「愛・地球博」の会場としても注目された海上の森を、「海上の森の会」会員の案内のもと散策するツアー。約2時間かけて、土壌が異なる自然林や、植栽時期が異なる人工林、人造池などを巡り、植生や地質の違いなどを観察する。鎌倉時代の窯跡も訪れ、森と人との関わりについても学ぶ。散策後には歴史や文化についての講義が開かれ、海上の森をより深く知ることが出来る。



【場所】静岡県富士宮市(富士山周辺)  
 【交通】JR富士宮駅からバスで約45分  
 【時期】5月～11月  
 【時間】8:00集合～17:00解散  
 【費用】4,500円(弁当代は別途1,000円)  
 【問合せ】田貫湖ふれあい自然塾 電話:0544-54-5410  
 【HP】http://www.tanuki-ko.gr.jp/  
 【備考】レインウェア、防寒具、帽子、手袋、トレッキングシューズ他。宿泊プランあり、詳細は要問合せ。

●**ぐるっとまるごと富士山満喫トレッキング** 主催/環境省 田貫湖ふれあい自然塾

**見て歩いて触れて本当の富士山を体験**

環境省が整備した自然学校である田貫湖ふれあい自然塾には、富士山を取り巻く森や湖が間近にある。インタープリターと一緒富士五合目付近や美しい景観の山々を散策し、生き物や山の成り立ちについて学べる。秋企画の「感動の紅葉と巨木に出会う旅」では、巨木が数十本も連なる深い森を歩き、燃えるように色づく紅葉も楽しみ、拾った落ち葉を加工したしおりが記念にもらえる。







## 「動植物を発見、自然観察のエコツアー」

# 草の香り、野鳥の声に心なごむ

先人は、花鳥風月に心を寄せてきた。その心は、現代も変わらない。甘い花の香、飛ぶ野鳥の姿、そのすべてに感動がひそんでいる。花一輪、虫二匹が生きた環境では、人間も生きられない。自然観察は「人や生物と環境の関係」を知る、格好の学び舎である。

↓ 辺り一面にゴロゴロとある溶岩が、300年前の噴火を物語る



↑ 地衣類（菌類）が多く見られ、岩の上や樹皮などに着生している

【場所】静岡県富士宮市 富士山南麓  
【集合】富士宮口 新五合目駐車場  
【時期】5月～10月  
【時間】10:00～13:00（約3時間）  
【費用】4,000円（プログラム費、保険料、税込み）  
【問合せ】ホールアース自然学校  
電話:0544-66-0152  
【HP】<http://www.wens.gr.jp/>  
【備考】対象は小学1年生以上。  
長袖・長ズボン、帽子、はきなれた運動靴、防寒着、雨具、水筒、手袋、弁当、荷物が入るザック等を用意

## カラマツの森を抜けて火口へ 活火山・富士の素顔を知る

静岡県富士宮市 富士南麓  
宝永火口トレッキング  
主催/ホールアース自然学校



1707年（宝永4年）、中部・近畿・四国・九州にまたがる巨大地震（M8.6）が発生し、地震による建物の倒壊や大津波など、甚大な被害をもたらしたという。その地震から49日後、今度は富士山の中腹で大噴火が起こり、100km離れた江戸にも大量の火山灰を降らせた。このときの噴火口が、現在、宝永火口と呼ばれているもので、富士山の東南斜面に3つの火口が並んでいる。3百年の時を経て、今では火口にも植物の緑が見える。3段になった大きな火口は、富士山の中腹でぽつかりと口を開けたまま。その火口まで、富士宮口 新五合目から森林限界地帯の中を自然観察しながら散策するツアーが、宝永火口トレッキングだ。

標高約2千400mの富士宮口 新五合目を出発し、宝永火口を巡って標高約2千500mの新六合目に至る宝永山遊歩道を行く。遊歩道に入ると、ツアーガイドが自生する植物や富士山に

ついて解説してくれる。菌糸からできている地衣類がカラマツや岩に着いている様子の観察、溶岩の違いについての話など、興味は尽きない。遊歩道脇で大木が倒れている光景は、溶岩の上になされた富士山の薄い地表のため、木が台風力で根元からなぎ倒れることを物語る。濃厚な木の香りが迎りに漂う道を進むと、ダケカンバの森からカラマツの森へと変化していく。六合目に近づくとカラマツは次第に細く低くなり、森林限界に近づく。そして突然、目の前が開けて宝永火口の縁に出る。対岸に、赤い岩がそそり立つように見える山は、標高2千695mの宝永山。雄大な景色を眺めながら火口付近でお弁当を食べるのは格別の体験となる。



標高2,695mの宝永山。間近で見る宝永火口は圧倒される大きさ

地表が薄い富士山では、巨木が風で倒れている光景によく出会う



## 三重県志摩市阿児町 秋の横山を歩こう 志摩の絶景を望む低山の のんびりハイキング

主催/伊勢志摩国立公園自然ふれあい協議会  
伊勢志摩国立公園パークボランティア連合会

伊勢志摩国立公園内にある横山は、標高203mの低山。点在する4つの展望台に至る遊歩道が整備されており、気軽に散策が楽しめる。自然観察会「秋の横山を歩こう」では、展望台と童神伝説の残る石「長原（なごら）の浮石」をめぐるつづつ横山の豊かな自然と英虞湾の絶景が満喫できる。参加者には、見どころを紹介した自然観察マップが配られ、双眼鏡も無料で貸

し出している。案内役としてインタープリターとパークボランティア数名が同行するため、参加者一人ひとりに対して、きめ細かな案内や対応がなされている。緑濃い常緑樹の森のなかを登っていくと、このツアー最大の絶景ポイント、見晴展望台に到着する。270度の眺望を誇り、早朝には富士山が見えることもある。英虞湾に浮かぶ約60の島々と、入り組んだリアス式の海岸線が眼下に広がり、空と海の青に、木々の緑が織りなす幻想的な風景は圧巻。出発地となる横山ビジターセンターは、伊勢志摩国立公園を楽しむ情報発信の拠点。伊勢志摩の自然や観光、文化などの情報提供や展示を行っているほか、開催される自然観察会や体験プログラムの中核を担っている。またセンターでは、展望台や周辺の歩道をパークボランティアが案内するガイドハイイク（無料、予約可）や、木の実を使った木工クラフト体験（無料）を常時受け付けている。伊勢志摩の自然に親しむ第一歩として利用するのに適した施設である。

【場所】三重県志摩市阿児町 横山ビジターセンター周辺  
【交通】近鉄志摩線 鷗方駅から車で5分、伊勢自動車道・伊勢西ICから車で約40分  
【時期】季節に合わせて自然観察会や体験会などを年間約30回実施  
【時間】「秋の横山を歩こう」は1時間30分程度（13:30集合～15:30解散）  
【費用】参加費無料  
【問合せ】横山ビジターセンター 電話:0599-44-0567  
【HP】<http://www.yokoyama-vc.jp/>  
【備考】対象は小学4年以上（小学生は保護者同伴）、先着20名（事前申込みが必要）

### ●2007年度の主な活動内容

- ※自然観察会などを年間約30回開催。  
内容および開催時期は、年度毎に変更あり。  
<4月> バードウォッチングを楽しむ（横山ビジターセンター周辺）  
<5月> タンポポたんけん隊（横山ビジターセンター周辺）  
磯はワンダーランド（志摩市浜島町）  
<6月> 水路の生きもの観察会（伊勢市二見町）  
<7月> 昆虫少年とセミのなぞ解き（横山ビジターセンター周辺）  
<8月> 磯の生き物観察会（志摩市志摩町）  
夏の星座と流れ星の観察（横山創造の森）

パークボランティアは質問のあるたび、丁寧に応えてくれる



夏の「磯の観察会」は、子供たちの姿にぎわう

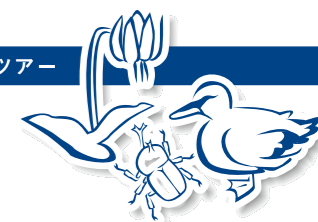


真っ赤な果実がよく目立つ、第一展望台近くのガズミ



英虞湾を象徴するリアス式海岸の景観。その絶景が一望に





火山活動が作りだす地  
形、1千種を超える高山植  
物、絶滅危惧種とされる蝶  
などが見られる浅間山麓。  
高低差50m程度のアップタ  
ウンの少ない散策道で、体力  
負担を比較的気にせずに楽  
しめる。夏はヒッコウキスゲな  
どの高山植物が多く、秋は  
黄葉するカラマツ林をくぐ  
り抜け、冬は雪上を歩くコ  
ースもある。植物の名前や  
動物の生息痕をインタープ  
リターがわかりやすく教え  
てくれる。

●浅間山麓ネイチャーガイドウォーク  
主催/NPO法人 浅間山麓国際自然学校

群れ咲く高山植物や珍しい動物に出会う

【場所】長野県小諸市高峰高原  
【交通】しなの鉄道・小諸駅からバスで45分  
上信越自動車道・小諸ICから車で約30分  
【時期】通年(小学生以上1名~8名で受付、1日1組限定)  
【時間】約1時間半(10:00~11:30) ※参加者の要望で変更も可能  
【費用】1人1,500~6,000円 ※参加人数により差異あり  
積雪期はスノーシューのレンタル費が別途必要  
【問合せ】NPO法人 浅間山麓国際自然学校 電話:0267-23-3124  
E-mail:asama@npo-asama.jp  
【HP】http://npo-asama.jp/  
【備考】歩きやすい靴、リュックサック、飲料水、雨具を用意。  
実施内容は予告なく変更する場合あり



【場所】岐阜県内各地  
【交通】長良川鉄道・梅山駅から徒歩15分、東海北陸自動車道・美濃ICから車で約10分  
【時期】通年(森林観察は年6回程度開催)  
【時間】プログラムにより異なるため、問い合わせが必要  
【費用】保険料100円 ※材料費などが別途必要な場合あり  
【問合せ】岐阜県立森林文化アカデミー  
電話:0575-35-2525 E-mail: info@forest.ac.jp  
【HP】http://www.forest.ac.jp/  
【備考】山歩きに適した服装、雨具、弁当・水筒など持参  
開催日の14日前までに、ハガキ、FAX、Eメールで申し込む

●森林文化アカデミー「生涯学習講座」  
主催/岐阜県立森林文化アカデミー

森林の専門家から森の不思議を学ぶ

森林や林業に関する研  
究と教育を行う岐阜県立  
森林文化アカデミーでは、一  
般の人々を対象にした生涯  
学習講座も開催。飛騨地  
域の亜高山帯の森林や東  
濃地域の自然など、県内各  
地の森林を歩き、樹木、キノ  
コ、昆虫などを観察しなが  
ら、標高や地形、気候による  
生物種の違いを専門家から  
学ぶことができる。また、炭  
焼きやチェーンソーの扱い方  
など、林業の一端を知る体験  
講座などもある。



【場所】静岡県浜松市浜北区  
【交通】東名高速道路・浜松ICから車で約30分、遠州鉄道・西鹿島駅からタクシーで約10分  
【時期】通年(毎週土曜日)  
【時間】10:30~、13:30~(いずれも先着30人)  
【費用】無料  
【問合せ】静岡県立森林公園ビジターセンター バードピア浜北 電話:053-583-0443  
E-mail:birdpia-shizuoka@mbr.nifty.com  
【HP】http://homepage3.nifty.com/shinrinkouen/  
【備考】山歩きに適した服装。団体の場合は事前に問い合わせが必要

●ガイドウォーク「自然を歩こう」  
主催/静岡県立森林公園ビジターセンター バードピア浜北  
アカマツを中心とした懐かしい風景

天竜川近くの静岡県立森  
林公園のほぼ中央に位置す  
るバードピア浜北では、四季  
折々の森林の姿を見ることが  
できる。春はハルゼミが鳴  
き、9月から10月には東海  
地域だけに見られる湿地植  
物のシラタマホシクサも見ら  
れる。ガイドが毎回かわつ  
て、それぞれの得意分野を  
中心に説明してくれる。葉  
のにおいをかぐ、落ち葉を集  
める、俳句をつくるなど、五  
感を使った自然観察が楽し  
める。

三重動物学会は鳥羽水  
族館内に事務局を置き、海  
や山などの身近な環境で自  
然観察会を実施。観察対象  
は里山の動物、野鳥、昆虫、  
河川や磯の生物、魚で捕れ  
た魚介類から生物の化石ま  
でと幅広い。海だけをみて  
も、リアス式海岸もあれば  
磯もあり、さまざまな顔を  
もつ海の多様性を実感させ  
てくれる。海洋生物、野鳥、  
昆虫、植物などの専門家が  
観察会に応じて同行し、分  
かりやすく解説する。

●動植物観察会 主催/三重動物学会  
身近な海と山の素顔を発見する

【場所】三重県内各地  
【交通】プログラムにより異なるため、問合せが必要  
【時期】通年(年6回程度開催)  
【時間】プログラムにより異なるため、問合せが必要  
【費用】無料 ※実費が別途必要な場合あり  
【問合せ】三重動物学会 電話:0599-25-2555(鳥羽水族館内)  
E-mail:mzs@aquarium.co.jp  
【HP】http://www.aquarium.co.jp/mzs/  
【備考】動きやすい服装。場所はそのつど異なるためHP等で確認。



観察の前には、奥田海岸に生息する危険な生物を詳しく説明し、安全を促す



アミケンセンガニの腹部。足の形状は、平らで水カキのよう



採取した生物を仕分けて全員で観察する「分かち合い」を行う



エサを食べるヤマトオサガニ



手の中に納まるサイズの、ウマヅラハギの稚魚

【場所】愛知県知多郡美浜町 奥田海岸  
【交通】名鉄 知多奥田駅から徒歩15分  
【時期】7月下旬  
【時間】9:30集合~12:00解散  
【費用】参加費無料  
【問合せ】降幡光宏(ふりはた みつひろ)代表  
電話:0569-43-8060  
【HP】http://www38.tok2.com/home/chitakan/  
【備考】サンダル履き禁止、タモ・バケツを持参

- 2007年度 知多自然観察会の主な実施内容  
〈4月〉阿久比町前比神社周辺「植物、野鳥、虫たちの躍動を感じよう」  
〈5月〉東浦町石浜周辺「閃光するヒメボタルに会う」  
〈6月〉常滑市南部「愛知用水沿いの食虫植物を見よう」  
〈7月〉知多市新舞子海岸「海辺の生き物を観察しよう」  
〈8月〉常滑市松原公園「灯火に集まる虫の観察と虫の音を聞こう」  
〈9月〉半田市板山権の木大池「権の木大池のトンボを観察しよう」  
〈10月〉東浦町高根の森「身近にあるキノコを見つけよう」  
〈11月〉半田市新美南吉記念館「童話の森の木の実・草の実観察と紅葉狩り」  
〈12月〉知多市日長神社「初冬の知多市・日長神社周辺のみじを観察」  
〈1月〉知多市・佐布里池周辺「冬に長旅して来た身近な野鳥観察」

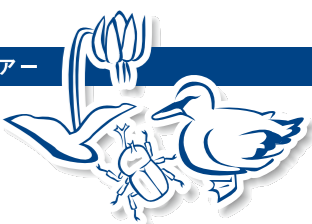
●愛知県知多郡美浜町

干潟の生き物観察会(ふるさと親子自然観察会)  
三河湾に面した遠浅の海と  
干潟に息づく魚や貝の世界

主催/知多自然観察会(愛知県自然観察指導員連絡協議会 知多支部)

愛知県知多郡美浜町の  
奥田海岸では、伊勢湾に面  
した遠浅の海がつづく。この  
海岸一帯に広がる干潟や潮  
だまりでは、数十種類にお  
よぶカニや貝をはじめ、ヒメハ  
ゼやウマヅラハギといった小型  
魚たちの営みが、文字どお  
り”手に取るように”感じら  
れる。砂地に住むアサリや、  
防潮堤に住むイソガニなど、  
干潟ははぐくむ生き物は多  
種多様である。広々とした  
海辺で生息し、それでいて手  
の中にスッポリと納まってし  
まう小さな生物の姿には、  
子供だけでなく、傍らで見  
守る大人たちも童心にかえ  
つて見入るほどだ。  
奥田海岸のすぐ側を流れ  
る山王川河口にも干潟があ  
り、泥の中の有機物を食料  
とするチゴガニやヤマトオサ  
ガニなどがいる。カニに気づか  
れないように双眼鏡を使っ  
て観察すると、数匹が同調  
するかのごとくハサミを上下  
する”ウエービング”と呼ばれ  
るユーモラスなダンスを観る  
ことができる。干潟の表面に  
はヘナタリやフトヘナタリが、  
泥の中ではオキシジミなど  
が生息しており、ほんの少し  
環境が違うだけで生き物の  
種類が変化するように実  
によくわかる。そこへオサガ  
ニが飛来して餌のカニや貝をつ  
いばむ姿をみると、生態系の  
ありさまを実感する。  
この「干潟の生き物観察  
会」は、愛知県自然観察指  
導員連絡協議会の支部でも  
ある知多自然観察会が「ふ  
るさと親子自然観察会」の一  
環として実施。この他にも、  
知多自然観察会では年間を  
通じて、知多周辺の海や山  
を会場とする自然観察会  
を毎月実施している。会員  
組織に入会することなく参  
加申込みができるオープン  
な自然観察会であり、大勢  
の人々に貴重な生物に触れ  
る機会を提供している。





西日本と東日本の境界に位置する飛騨高原には、ギフチョウなどの貴重な昆虫が生息し、太平洋側と日本海側の植物群が混生する環境がある。春先にはカタクリの花が咲き、その群生地は天然記念物に指定されている。秋には南飛騨特有の種であるマルバノキの開花や紅葉が見られる。自然観察ではユニークな形の植物を観察したり、食べられる木の実を味わいつつ森を散策する。

●自然体験プログラム「里山自然散策」  
主催/おっぱら自然体験センター

### 日本の原風景が残る里山を歩く

〔場所〕岐阜県高山市清見町大原  
〔交通〕東海北陸自動車道・郡上八幡ICまたは高山西ICから車で約40分  
〔時期〕通年(6人以上の団体から受付、希望に応じ開催)  
〔時間〕2時間程度  
〔費用〕1人2,000円～  
〔問合せ〕おっぱら自然体験センター 電話:0576-69-2455  
E-mail:info@hidayume.com  
〔HP〕http://www.hidayume.com/  
〔備考〕運動に適した服装、弁当、水筒を持参



〔場所〕長野県黒姫高原御鹿池  
〔交通〕JR信越線・黒姫駅からバスで10分  
上信越自動車道・信濃町ICから車で5分

〔時期〕通年  
〔時間〕平日～1日 ※プログラムにより差異あり  
〔費用〕1人2,100円～(人数やプログラム内容で差異あり) ※応相談  
〔問合せ〕信州自然大学 電話:026-255-6788 E-mail:info@shinshu-shizen.jp  
〔HP〕http://www.shinshu-shizen.jp/  
〔備考〕トレッキングシューズ、弁当、水筒などを持参

●ネイチャートレッキング 主催/信州自然大学

### 落差50mの苗名滝に魅了される

針葉樹と広葉樹が混在した森林や、「日本の滝百選」にも選ばれた落差50mの苗名(なえな)滝など、興味深い景観が広がる黒姫高原。清涼感あふれる香りで和菓子に添えられるオオバクロモジや、清流でしか生息しないヤマメなどの動植物が豊かに息づいている。森の中にある御鹿池や、信濃自然歩道など多様なコースがあり、観察しながらインタプリターが生態系の特徴を解説する。



豊田市自然観察の森は市街地から近いにも関わらず、湿地や池も点在する深い森だ。コナラやアベマキなどの雑木林を散策するガイド・ウォークでは、葉の匂いをかいだり、昆虫に触ったり、鳥の鳴き声を聞きながら、森の自然案内人から自然の感じ方や動植物の名前や生態を学ぶ。夏には、絶滅危惧種の湿地植物ヒメミクリの花、秋口にはランの仲間のミストロンボが見られる。

●ガイド・ウォーク 森の自然案内人と森歩き  
主催/豊田市自然観察の森

### 市街地に隣接する、貴重な深い森

〔場所〕愛知県豊田市京ヶ峰  
〔交通〕名鉄豊田市駅から市営バスで5分、東山町5丁目バス停で下車し徒歩10分  
東海環状自動車道・豊田松平ICまたは豊田勤八ICから車で5分  
〔時期〕通年(毎週水曜日と毎月第3土曜日に開催)  
〔時間〕約2時間(水曜日10:00～12:00、第3土曜日13:00～15:00)  
※当日に直接、自然観察の森ネイチャーセンター前に集合  
〔費用〕無料  
〔問合せ〕豊田市自然観察の森 電話:0565-88-1310 E-mail:toyota@wbsj.org  
〔HP〕http://www.toyota-kansatsu.com/  
〔備考〕山歩きに適した服装と靴を用意



〔場所〕三重県内 志摩半島周辺  
※松阪市松名瀬干潟、明和町大淀海岸、伊勢市二見町神前海岸など

〔交通〕開催地に集合  
※プログラムにより開催地が異なる  
〔時期〕不定期開催のため、HP等で要確認  
〔時間〕2時間～3時間程度 ※プログラムにより差異あり  
〔費用〕参加無料 ※教材費などの実費が必要な場合あり  
〔問合せ〕志摩半島野生動物研究会 電話:090-8957-9288(若林)  
E-mail:ikuowaka@e-net.or.jp  
〔HP〕http://www.e-net.or.jp/user/ikuowaka/  
〔備考〕小学生以下は保護者同伴

●自然観察会 主催/志摩半島野生動物研究会

### 磯、干潟、砂浜の多様な生き物を知る

志摩半島で見られる磯、干潟、砂浜といった環境の違いは、多種多様な生物を育む。磯の観察会ではカニやヒトデを採集し、その場でガイドと一緒に図鑑で調べて理解を深める。砂浜の観察会ではウミガメの卵殻を数えて孵化率を調べるなど、ユニークな内容が参加者から好評だ。また、ユリカモメなどの野鳥の観察方法を教わりながら、生物とのふれあい方や自然環境との関わり方を楽しんで学べる。



〔場所〕岐阜県下呂市小坂町落合 御嶽山麓  
〔交通〕JR飛騨小坂駅から車で約1時間15分  
JR高山駅から車で約1時間30分  
〔時期〕6月上旬～10月上旬(2泊3日、年3回開催)  
〔時間〕13:00頃集合～翌日12:00頃解散(そのつど異なる)  
〔費用〕自然の家に宿泊して翌日のみ登山する場合は4,500円、山小屋での宿泊登山の場合は3,400円(別途、山小屋宿泊費8,500円)  
〔問合せ〕御嶽少年自然の家 電話:0576-62-3655 E-mail:c27216@pref.gifu.lg.jp  
〔HP〕http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s27216/  
〔備考〕登山靴、登山に適した服装

●御嶽登山 主催/岐阜県御嶽少年自然の家

標高3千67mの御嶽山のもとにある岐阜県御嶽少年自然の家。よく整備された登山道を登る自然観察では、道中で硫黄のにおいがして御嶽山が火山であることを実感できる。登山道を登っていくにしたがって、植生がくっきりと違いを見せるのも特徴的だ。また、夏にはゴマクサなど、高山植物の群落も見つけられる。年1回の剣ヶ峰を目指すツアーでは山小屋宿泊体験もできる。

静岡県民の森は、南アルプスや富士山の美しい景色が望める高地にある。夏はアサギマダラ(蝶)やアキアカネ(トンボ)等を見る昆虫観察会があり、秋には20種以上のキノコを採取、専門家による丁寧な説明で食べられるキノコと食べられないキノコの見分け方を学ぶ。冬は雪上の鹿や狸の足跡を見て、野生動物の存在を実感。キャンプ場やロッジなどの宿泊施設を利用すれば滞在も可能。

●県民の森 自然観察会 主催/静岡県民の森管理棟

### キノコの見分け方で学ぶ、森と食

〔場所〕静岡県静岡市葵区井川  
〔交通〕東名高速道路・静岡ICから井川方面へ車で約1時間45分  
場合により県庁からの送迎バスあり ※要確認  
〔時間〕プログラム内容により差異あり ※電話で問い合わせが必要  
〔時期〕4月下旬～2月下旬(年間10回以上開催)  
〔費用〕1,000円～4,000円 ※宿泊費は別途必要  
〔問合せ〕県民の森管理棟 電話:054-260-2214  
〔HP〕http://www.kenmori.info/index.html  
〔備考〕静岡市街と比べ気温が7～8度ほど低いため、防寒が必要



〔場所〕愛知県弥富市上野町  
〔交通〕伊勢湾岸自動車道・飛鳥ICから車で約5分  
〔時期〕ミニ探鳥会と探鳥会は、毎月各1回開催(7～8月を除く)  
〔時間〕ミニ探鳥会10:30集合(1時間程度)、探鳥会9:30集合(2時間程度)  
※変更になる場合もあるので要確認  
〔費用〕無料  
〔問合せ〕弥富野鳥園 電話:0567-68-2338 E-mail:yachou@eos.ocn.ne.jp  
〔HP〕http://www17.ocn.ne.jp/~yachouen/  
〔備考〕派手な色や華やかな装いの服装は避け、動きやすい服装、汚れてもよい靴を用意

●探鳥会 主催/弥富野鳥園

### 町の中で身近な野鳥の魅力を見

木曾川、長良川、揖斐川の河口から庄内川河口にかけての帯は、水鳥を中心とした渡り鳥の中継地や渡来地であり、全国でも有数の野鳥の宝庫。このような自然環境を活かし、鍋田千拓の一角に造成された野鳥園の中を、日本野鳥の会の指導員や野鳥園職員とともに歩く。春から夏にかけてはオオルリ、冬はカモやタカの仲間が多く見られ、鳴き声や生態、園内の植物などについても説明してくれる。

「野鳥の森」の名にふさわしく、年間を通じて多くの鳥や動植物を観察できる。見つけた鳥や昆虫の生態をインタプリターが解説しながら、2km弱のコースを約2時間かけてのんびりと歩く。春にはバードウォッチング、夏には草花や昆虫の観察、秋には紅葉狩り、そして冬には雪上のアニマルトラッキングを堪能することができ、何度参加しても新しい発見に知的好奇心をくすぐられる。

●野鳥の森ネイチャーウォッチング 主催/ピッキオ

### 春夏秋冬異なる顔を見せる野鳥の森

〔場所〕長野県北佐久郡軽井沢町 軽井沢野鳥の森  
〔交通〕長野新幹線・軽井沢駅から車で約15分  
〔時期〕通年(2週間ほど冬季休業期間あり)  
〔時間〕10:00出発～12:15解散 ※夏季には9:00出発および13:30出発の回あり  
〔費用〕大人1,500円、小人(4歳～小学生)1,000円  
双眼鏡レンタル300円  
〔問合せ〕ピッキオビジターセンター 電話:0267-45-7777  
〔HP〕http://picchio.co.jp/  
〔備考〕冬季は、手袋、帽子、厚手の靴下など防寒対策が必要







# 「農業・漁業を体験するエコツアー」

# 大地と海の恵みで、人は生きる

農畜産業や漁業の生産現場に立ち会う機会が少ない私たちは、食生活が大地や海の恵みによって支えられていることを忘れがちだ。野菜の収穫や漁の体験には、食物を産み出す自然環境の大切さを伝える力がある。「食育」は、最も身近な環境教育なのだ。

10万㎡の広大な敷地に、牧場や農園がゆったりと広がる



〔場所〕長野県南佐久郡南牧村野辺山 滝沢牧場  
〔交通〕中央自動車道・小淵沢ICから八ヶ岳高原ライン、国道141号を經由  
〔時期〕通年  
〔費用〕野菜の収穫体験320円～、乳しぼり体験700円、バター・アイスクリームづくり各750円  
〔問合せ〕有限会社 滝沢牧場 電話:0267-98-2222  
〔HP〕<http://www.takizawa-bokujo.jp/contents/experience.html>  
〔備考〕当日参加も可能だが、時期や内容によっては前日予約・確認が必要



大人も子供も大感激の乳しぼり体験は、特に人気がある



レタスやキャベツなど高原野菜の収穫は、夏涼しい野辺山ならではの

## 長野県南佐久郡南牧村 牧場体験&高原野菜の収穫

### 八ヶ岳山麓に広がる高原で 牧畜業の一端にふれる

標高1千375mの野辺山高原は、1年の平均気温8℃、真夏でも30℃を越えることはほとんどなく、キャベツやレタスなど、高原野菜の産地として知られる。八ヶ岳連峰を背に見渡す限り続く田園風景は、大自然の雄大さを感じさせてくれる。

「滝沢牧場」は10万㎡もの広大な敷地に、畑や放牧地、馬場などを有する体験牧場である。夏は高原野菜の収穫体験を行っていて、ツアー客が押しかけるほどの人気ぶり。7月上旬から9月下旬にかけて、レタス、ニンジン、ピーマン、ナス、トウモロコシ、チンゲンサイなど、さまざまな野菜が実りの時期を迎える。何が収穫できるかは時期によって異なるが、無農薬・有機肥料で育てられた野菜はどれもみずみずしく、新鮮そのもの。ずっしりと重い野菜を手にした瞬間、大地の豊かさが実感できる。

牧場では、引き馬の乗馬体験やトラクターに乗っての牧場遊覧など、酪農にまつわるダイナミックな遊びも用意されている。乳しぼりもぜひ体験してみよう。5本の指を使って乳を絞り出す感度はひとしおだ。その日の朝にしぼった牛乳で作るバターやアイスクリームづくりも楽しい。ビンに入った牛乳(脂肪を均質化する前のもの)を15分以上ひたすら振り続けると、やがてクリーム色の塊がビンの内側に出現し無塩バターが完成する。アイスクリームも、ポウルに入れたミルクセーキを氷で冷やしながら根気よくかき混ぜてつくる。こうして二日かけて、笑ったり、感激したり、感謝したりを何度も経験する。楽しみながらの農業や牧場体験は、「食」の大切さ、自然の素晴らしさを明らかに教えてくれる。

## 静岡県浜松市 浜名湖 食を支える豊穡の湖で 伝統漁法や定置網漁に迫る

主催/静岡県水産振興室

浜名湖は静岡県の西部に位置する汽水湖で、総面積は約70km<sup>2</sup>、海岸線は114kmあり、手のひらを広げたような形をしている。湖の最南端に位置する幅200mほどの今切口で、外洋の遠州灘とつながっている。プランクトンが豊富なため、魚類をはじめエビやカニといった甲殻類、貝類など700種を超える多種多様な生き物が生息していることから、浜名湖は「魚のゆりかご」とも称される。

その浜名湖の豊かな恵みを見て聞いて、体験できるプログラムが、「浜名湖海の恵み探検隊」。トラフグの稚魚放流、伝統漁法たきや漁体験、袋網漁の紹介や、遠州灘のトラフグ漁の紹介などが行われる。

なかでも、たきや漁は百年以上の歴史がある伝統の漁法で、湖底を水中ランプで照らして魚やカニを餌で突いて捕り、エビはかぶせ網という道具を使って捕るといふもの。夜は魚の警戒心も緩むために捕まえやすく、長年続けられてきたという。参加者は、船頭さんの手ほどきを受けて、道具を持って漁にチャレンジする。捕った魚は、湖面に浮かぶ筏の上で天ぷらやみそ汁などにして試食できる。

また、代表的な定置網漁である袋網漁もある。袋網漁とは、浜名湖内を回遊する魚の通り道に網を垣根のように張り、その両端に張った罫状の網に魚を導き入れて捕る漁法で、毎年春から冬にかけて行われる。ほか



←湖の豊かさを象徴する、カレイ、タコ、エビ、カニなど

暗闇の水面を照らし、魚を捕らえる「たきや漁」



↑大切な水産資源を維持するために、トラフグの稚魚を放流する



写真:NPO法人 はまなこ里海の会

〔場所〕静岡県浜松市 浜名湖  
〔時期〕6月～2月頃(年間で数回開催)  
〔時間〕約4時間  
〔費用〕500～1,000円程度(実施内容により異なるため要問合せ。保険料込み)  
〔対象〕小学生以上  
〔問合せ〕静岡県水産振興室 電話:054-221-2744  
NPO法人 はまなこ里海の会 電話:053-592-2940  
〔HP〕静岡県水産振興室 <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-420/index.htm>  
NPO法人 はまなこ里海の会 <http://www4.tokai.or.jp/hamanakosatomui/>  
〔備考〕2008年度からは静岡県の事業の他、NPO法人 はまなこ里海の会でも体験教室を実施。詳細はNPO法人のホームページで確認するか、あるいは問合せ先を確認。

●2007年度「浜名湖 海の恵み探検隊」の実施概要  
(6月)トラフグよ!大きくなって帰っておいで(稚魚放流、試食など)  
(7月)アサリを守り隊(ツメタガイの駆除体験と試食、えんばい朝市見学など)  
(8月)夜の浜名湖を探検する(伝統のたきや漁体験)  
(9月)袋網漁(小型定置網の漁業紹介、試食など)  
(11月)遠州灘の天然トラフグを学ぶ(トラフグ漁の紹介、市場見学、試食など)  
(2月)浜名湖のカキ養殖を学ぶ(カキ剥き体験、試食など)  
※実施内容および回数は、年度毎に変更あり。



いざ漁場へ!船に分乗し、浜名湖沖へと押し出す





〔場所〕静岡県富士宮市内野  
 〔交通〕東名高速道路・富士ICから30分  
 中央高速道路・河口湖ICから40分  
 〔時期〕4～11月  
 〔時間〕1回につき2時間程度(10:00～12:00)  
 〔費用〕5,000円  
 〔問合せ〕朝霧ハイランド(株) まかいの牧場  
 電話:0544-54-0342  
 〔HP〕http://www.makaino.com/  
 〔備考〕軍手、長靴、帽子、タオル、  
 汚れてもよい服装

●まきば農園 主催/朝霧ハイランド(株)まかいの牧場  
**作物選びも自分で。  
 富士山麓のオーナー農園**

富士山の麓に広がる約1千haに及ぶ朝霧高原。「まきば農園」は、広大な平原に設けられた個人向けのオーナー農園だ。トウモロコシやソバなど十数種類から作物を選択でき、少なくとも植付けと収穫時さえ作業すれば、その間の作業はスタッフが運営してくれる。HPのブログで生育状況が確認できるし、収穫時には採れた作物の調理を楽しめる。短期の参加希望者にはイモ掘りなども用意されている。



〔場所〕愛知県知多郡南知多町日間賀島  
 〔交通〕師崎港から高速船で10分、伊良湖港からは30分  
 〔時期〕5～9月  
 〔時間〕14:00より1時間半程度  
 〔費用〕一般は5人まで15,750円(追加1人につき2,100円)  
 学生は8人まで15,750円(追加1人につき1,575円)  
 〔問合せ〕日間賀島観光協会 電話:0569-68-2388  
 〔HP〕http://www.himaka.com/  
 〔備考〕動きやすい服装、充分な日焼け対策のほか、酔い止めの

●キス網漁体験 主催/日間賀島観光協会  
**魚介の宝庫、日間賀島で伝統のキス漁**

縄文時代から漁業が盛んな日間賀島(ひまか島)。キス網漁は同島に伝わる古式漁法で、海中に張った網に絡まったり、頭から突き刺さったキスを捕る「刺し網漁」の一種だ。網目が大小3つに異なる漁網を海に沈めるのだが、一番大きな網の目には、普段の釣りでは難しい25cm以上のキスが面白いようにかかるという。捕れた魚を島の民宿に持ち込めば、刺身やてんぷらなどに調理してくれる。

寒暖の差が激しい高鷲町はトウモロコシの生育に最適で、中でも「あまえんぼう」という品種はメロン以上の糖度を持つまで育つ。収穫した後は畑のそばで作物を調理でき、春には「春待ち人参」をフジンジューズに、冬には地元産の「鷲見かぶら」を漬物に加工する。漬け方の分からない人のために漬物教室が開かれており、出来上がった漬物は後日郵送してくれる。

●ふれあい体験農園 主催/高鷲ふれあい農園  
**メロンより甘いトウモロコシを味わう**

〔場所〕岐阜県郡上市高鷲町  
 〔交通〕東海北陸自動車道・高鷲ICより北へ15分  
 〔時期〕4月～11月  
 〔時間〕1時間程度  
 〔費用〕作物により異なる※要確認  
 〔問合せ〕農業生産法人 ひるがのフラワーファーム有限会社 事務局(牧歌の里)  
 電話:0575-73-2888  
 〔備考〕動きやすく汚れてもよい服装、季節により防寒対策・日焼け対策が必要



農業のまちとして知られる玉城町には、農業体験の受け入れ農家が10軒ある。そのため収穫作物の種類も多岐に渡り、イチゴやブドウといった果物からトウモロコシ、米、花卉栽培に至るまで体験できる。通年参加で生育の全過程に関われるし、また忙しい人は植付けや収穫のみの参加が可能だ。県下有数のブランド豚「玉城豚」のラードを使用したキヤンドルづくりにも参加できる。

●里山の農業体験 主催/ふるさと味工房アグリ  
**米と苺や葡萄まで、年中が収穫祭**

〔場所〕三重県度会郡玉城町  
 〔交通〕伊勢自動車道・玉城ICから10分  
 〔時期〕通年  
 〔時間〕農家の都合によるが、作業は半日程度  
 〔費用〕3,000円  
 〔問合せ〕玉城町商工会 電話:0596-58-3211  
 〔HP〕http://www.tamaki-town.jp/nougyo.html  
 〔備考〕申し込み後に主催者から、服装と持ち物について説明



〔場所〕愛知県田原市江比間町西砂畑  
 〔交通〕豊橋鉄道・三河田原駅からバスで20分  
 豊橋駅から直行バスで1時間  
 〔時期〕通年  
 〔時間〕作業の内容により異なる  
 〔費用〕4人まで1泊10,000円(部屋料)で、追加1人につき2,000円  
 〔問合せ〕渥美どろんこ村 電話:0531-37-0996  
 〔HP〕http://www.doronkomura.com  
 〔備考〕汚れてもよい服装、着替え

●渥美どろんこ村の農業体験 主催/渥美どろんこ村  
**有機栽培から、昔ながらの農業を学ぶ**

4軒の農家からなる「渥美どろんこ村」の農業理念は、無農薬・無化学肥料栽培。主催者自ら建築したというログハウスに宿泊し、有機農法に触れられる。その日に収穫した野菜や卵を使った料理が食卓に並ぶため、農家の実生活を「食」の面からも追体験することが可能だ。大根やブロッコリー、モロヘイヤの収穫のほか、農家との都合が合えばヤギの乳搾りなど酪農体験もできる。



〔場所〕三重県熊野市遊木町  
 〔交通〕JR紀勢本線・新鹿駅からバスで15分  
 紀勢自動車道・大宮大台ICから国道42号線を南に2時間  
 〔時期〕7～9月  
 〔時間〕約2時間  
 〔費用〕4名以上の場合は中学生以上1人3,000円・小人2,000円  
 2～3名の場合は年齢問わず1人3,000円、1名のみ場合は6,000円  
 〔問合せ〕遊木 海と自然のクラブ事務局 電話:080-3624-1686  
 〔HP〕http://yukiblue tourism.hp.infoseek.co.jp/  
 〔備考〕日焼け対策の長袖服と、滑りにくい靴が必需品。  
 発泡スチロール箱と氷は無料で、釣った魚はすべて持ち帰れる。雨天の場合は雨具が必要。

●ケンケン漁とタコかご漁体験 主催/遊木 海と自然のクラブ  
**穏やかな内海でゆったりトロリング**

ケンケン漁とは疑似餌を流しながら船を走らせる漁法。針にかかった魚の跳ねる様子がケン・ケン・パーのリズムに似ているのが名の由来だ。漁師の指導のもとで、主にカツオ類、サバ、ハマチが釣れる。タコかご漁では、前日に仕掛けられたかごを引き上げて、タコ以外にもカワハギなどの魚を捕ることができ、捕った魚をすぐに海辺で料理して食べるオプションも用意されている。

太平洋へ注ぐ飛騨川と、日本海へと注ぐ宮川の「源流の里」である一之宮町は、魚沼と並ぶ米の名産地。稲作はもちろん、その澄み切った水と肥えた土を生かしてキノコや種々の野菜栽培ができ、秋にはわらびなどの山菜取りも体験できる。1日だけの収穫体験など短期の参加から可能だ。また、牛の乳搾り体験、近隣の森での枝打ちや間伐など、酪農と林業の体験も味わうことができる。

●飛騨一之宮・四季の体験ツアー 主催/飛騨一之宮グリーン体験宿  
**源流の里で、農林業と酪農の生活を知る**

〔場所〕岐阜県高山市一之宮町  
 〔交通〕高山清見道路・高山西ICから車で25分  
 〔時期〕通年  
 〔時間〕プログラムにより異なる※要確認  
 〔費用〕作物やプランにより異なる※要確認  
 〔問合せ〕飛騨一之宮グリーン体験宿 事務局 電話:0577-53-2707  
 〔HP〕http://www.hida-taiken.jp/contents/contents.htm  
 〔備考〕汚れてもよい服装など、申込み時に主催者が必要品を説明



農繁期で人手の必要な農家に住み込み、農作業をボランティアの形で手伝う。飯田市は盆地であり、温暖かつ冷涼な気候。このため野菜から果物まで、その両方の気候に適した作物が育つ。春は梨の花粉付けやり、この摘花ができ、秋は皮むきから吊るしに至る干し柿づくりや、リンゴの収穫体験が可能だ。受け入れ農家によつては牛舎の掃除や搾乳の手伝いなど酪農体験も受けられる。

●ワーキングホリデー飯田 主催/ワーキングホリデー飯田事務局  
**リンゴが香る、農業ボランティア**

〔場所〕長野県飯田市内の農家  
 〔交通〕中央高速道路・飯田ICから30分圏内  
 〔時期〕通年  
 〔時間〕作業内容により異なる※要確認  
 〔費用〕無料  
 〔問合せ〕ワーキングホリデー飯田事務局  
 FAX:0265-52-6181(問合せはFAXあるいはHPからメールで)  
 〔HP〕http://www.city.iida.nagano.jp/waki/index.html  
 〔備考〕保険証、汚れてもよい服装、着替え他







「環境保全に貢献、実践的なエコツアー」



伏せやきの炭焼きに挑戦。窯を開くと見事な炭ができていた

# 未来へ、この自然を残すために

エコツアーでの体験を重ねると、もう一歩進んで、環境ボランティアやインタープリターにも挑戦したいという気持ちが出てくる。保全の必要性を人々に伝え、自ら実践するプログラムへの参加は、これまでの感覚とは一味も二味も違う感動をとまらうだろう。

## 三重県伊賀市愛田 伊賀森林ボランティアサークル例会 家族的な雰囲気の中で 森林保全作業に汗を流す

主催／伊賀森林ボランティアサークル

〔場所〕三重県伊賀市愛田 大阪市立伊賀青少年野外活動センター  
〔交通〕JR関西本線 新堂駅から車で約20分、名阪国道・下柘植ICから車で約20分  
〔時期〕春夏秋の時期、年7回程度を開催  
〔時間〕基本スケジュール1泊2日(1日目10:00開始～翌日14:00頃終了)  
※2泊3日の例会もある  
〔費用〕例会(1泊2日)実費4,000円(食事4回、宿泊費、保険料)、年会費1000円  
〔問合せ〕伊賀森林ボランティアサークル 電話:06-6912-8261(担当:岡本)  
〔HP〕<http://www.sun-inet.or.jp/~a300223/>  
〔備考〕対象は高校生以上。  
活動拠点は大阪市立伊賀青少年野外活動センター(電話:0595-45-2380)

●2007年度 伊賀森林ボランティアサークル例会(年7回程度実施)  
※年度により開催日が異なるため、事前に問い合わせが必要  
「春の会」3月17日・18日  
「五月の会」5月12日・13日  
「六月の会」6月2日・3日  
「新・夏の会」7月21日・22日  
「秋の会」9月8日・9日  
「十月の会」10月7日・8日  
「晩秋の会」11月23日・24日・25日



田代池に囲まれた、伊賀青少年野外活動センター  
大の釜で汁出し。昼食も楽しい

室生・赤目・青山国定公園に囲まれ、北東に鈴鹿山脈、南西に青山高原をひかえた、恵まれた自然環境のなかに大阪市立伊賀青少年野外活動センターはあり。センターと連携しつつ、ここを拠点に自然環境保全のための活動を行っているのが、伊賀森林ボランティアサークルである。

植林のほか、間伐や下草刈りなど、自然林や人工林の保全作業、遊歩道の整備が主な活動だが、炭焼きやクラフトなどの楽しい企画も実施する。森林保全作業のボランティアというと、やや堅苦しい印象を持たれがちだが、実際は誰でも気軽に参加でき、自然に親しむことのできる実践型のエコツアー。年7回の活動には、年齢も職業も異なる人々が集い、初心者も経験者も力をあわせて、和気あいあいと森林作業に取り組んでいる。

秋の例会「十月の会」では、山道の階段作りやドラム缶式炭焼き、木のテーブル作りには汗を流す。階段作りで使用した木材は、前の例会で間伐し皮をはいで乾かしておいたものを利用する。参加のために前回は行った。

作業の成果が実感できるのも、活動を継続しているからこその。時にはバーベキューで盛り上がり、時には石窯でピザを焼いたり、毎回お楽しみ企画があつて、森や自然を楽しむ工夫もそなわっている。

サークルでは多くの人に参加を呼びかけている。自然を相手に体を動かすことで、普段の生活では味わえないような喜びを、きっと体験できるはずだ。経験がない場合は、簡単な作業から始めることもできる。興味がある方は参加してはどうだろうか。



写真:NPO法人「富士山クラブ」

〔場所〕富士山麓一帯(静岡県および山梨県)  
〔交通〕開催場所は都度異なるため、事前確認が必要  
〔時期〕通年(静岡・山梨県で12回開催)  
〔時間〕2時間程度  
〔費用〕一般参加者1,000円、富士山クラブ会員500円(中学生以下無料)  
〔問合せ〕NPO法人 富士山クラブ山梨事務所 電話:0555-20-4600  
NPO法人 富士山クラブ静岡事務所 電話:0544-58-9120  
〔HP〕<http://www.fujisan.or.jp/>  
〔備考〕長袖、長ズボン、帽子、タオル、レインウェア、ゴム製軍手、ゴミ袋  
※冬季は厚手の防寒具が必要

## ●富士山クラブ定例清掃活動 主催/NPO法人 富士山クラブ 日本の象徴、富士山をもっと美しく

立ち枯れる樹木、ビニール紐で傷つく野生動物など、富士山では投棄ごみによる生態系への影響が懸念される。人目にふれる登山道のみは減りつつある一方で、麓の幹線道路沿いは散乱している。現状を打開するため、家庭ごみや粗大ごみを取り除き、山麓の生態系を守る活動だ。樹海に自生するヒノキ、ブナ林にはミズナラやケヤキの巨木など、あるがままの富士の姿が見える。



〔場所〕長野県北佐久郡軽井沢町  
〔交通〕長野新幹線・軽井沢駅から車で約15分 ※南口からシャトルバスあり  
〔時期〕年2回開催(初夏・初秋)  
〔時間〕2泊3日  
〔費用〕一般40,000円  
学生35,000円  
〔問合せ〕ピッキオビジターセンター 電話:0267-45-7777  
〔HP〕<http://picchio.co.jp/>  
〔備考〕養成セミナーのほかにも、エコツアーガイドを目指す学生を対象にインターンシップ(毎年7月下旬～8月下旬のうちの2週間)を実施している。

## ●エコツアーガイド養成セミナー 主催/ピッキオ 感動をもらう側から与える側へ

自然の魅力を伝えるエコツアーガイドを目指す人のためのワークショップ。ガイド技術を学習した翌日に、軽井沢野鳥の森での自然観察会を体験し、これを参考に自らコース等を設定してプログラムを作成する。さらに、楽しい会話でリラックスした状態をつくりだすグループコントロール技術も学ぶ。学生はもちろん、学校教育や地域振興にエコツアーを導入したい教員や行政官にも有益。

人工林や雑木林について、それぞれの植生などの知識と手入れの基礎を学ぶ。間伐木の選び方や伐採の仕方の指導を受け、ノコギリなどを使って伐採や枝払いを体験する。森林の保護や保全に興味があり、森の手入れなどの作業を実際に体験したいという人を対象に開かれている。連の講義や作業を通して、人が森に手を入れることの意味についても理解していく。

## ●森の教室(入門編) 主催/あいち海上の森センター 森を守り育てる技と知識を学ぶ

〔場所〕愛知県瀬戸市海上町 海上の森  
〔交通〕愛知環状鉄道・山口駅から徒歩20分、名古屋瀬戸道路・長久手ICまたは東海環状自動車道・赤津ICから車で10分  
〔時期〕9月、10月上旬、10月下旬、11月の全4回で1セット(※2007年開催実績)  
〔時間〕約5時間  
〔費用〕傷害保険料120円(4回分)  
〔対象〕小学4年生以上で、開催する4回にすべて参加できる人(小中学生は保護者同伴)  
〔定員〕50名  
〔問合せ〕あいち海上の森センター 電話:0561-86-0606  
〔HP〕<http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>  
〔備考〕海上の森入口駐車スペースに集合。作業がしやすい服装、昼食(弁当、飲み物など)を持参。ヘルメットや道具類はセンターが用意



国営木曾三川公園は、木曾川・揖斐川・長良川の河口域にある日本有数の野鳥飛来地。舞い降りるカモ等の渡り鳥の生態を野外シミュレーションで体感し、また、絶滅危惧種の淡水魚ハリヨの育成保存から水系環境保全の意味を考える。プロジェクト・ワイルドとは「自然環境を考へ行動する人」を育てるための教育プログラムで、講座に参加するとエデュケーターという名称の指導者資格が得られる。

## ●プロジェクト・ワイルド エデュケーター養成講座 主催/木曾三川公園管理センター、NPO法人 生態教育センター 渡り鳥や川魚に学ぶ、環境教育

〔場所〕岐阜県各務原市川島笠田町  
〔交通〕東海北陸自動車道・一宮木曾川ICから車で約20分  
JR岐阜駅からバスで約30分(土日、祝日のみ運行)  
〔時期〕通年(年8回程度開催) ※詳細は要確認  
〔時間〕6時間程度  
〔費用〕8,000円  
〔問合せ〕河川環境楽園 自然発見館 電話:0586-89-7022  
〔HP〕<http://www.hakkenkan.go.jp/>  
〔備考〕動きやすい服装







## 西岡 典洋さん

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

エコツアーを訪れた方々が、足もとや頭上、左右などいろいろな場所に目が配れるような内容を、案内の中に織り込むように心がけています。また、参加者が自ら発見することが大切だと考え、見つけやすい状況を意識しながら案内しています。そのため事前の下見は、特に大切にすから欠かせませんね。

自然の中では、動物や植物などが生き物同士の関係だけでなく、太陽や空気、水、土などの自然を取りまくさまざまな環境とも関係しあって生きています。その関係は循環し、われわれ人間もその中に組み込まれているのです。人間も含めた生き物と環境の関係の中で行われる自然の営みを見出し、感動する機会をどんどん増やしていくことで、自然の中の“つながり”にもっと関心を持ってほしいと思っています。

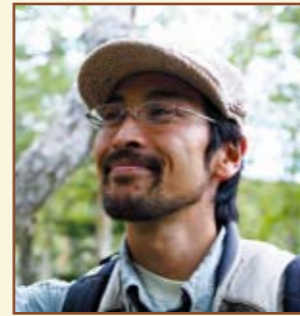


## 中村 友子さん

滝沢牧場(長野県南佐久郡)

動物が大好きだから、今の仕事を選びました。牛の乳しぼり体験のお手伝いをしていますが、感動してくれる大人が多いのにはびっくりします。牛はお乳を搾られているのがわかっていて、草を食べながらおとなしくしてくれています。でも、牛のおしっこやフンが体験する方にかかったり、シッポを挿らして当たったりしないかと、いつも気を配りながら仕事をしています。

牛舎の掃除も、滝沢牧場ではすべて手作業なんです。でも、愛情をかければかけるほど、かわいいなあって感じます。牧場を訪れる方々にも、動物とふれあう感動を伝えていきたいと日々がんばっています。



## 横堀 勇さん

ホールアース自然学校(静岡県富士郡)

富士山の宝永火口トレッキング、青木ヶ原樹海での洞窟・原生林体験などのエコツアーに出かけています。自然はその時々さまざなメッセージを発しているもの。そのメッセージに秘められていることを、媒介者として皆さんに分かりやすく伝えるのが私の役目だと思います。エコツアーに参加する人々には、自分自身でアンテナを張って、より多くのものを吸収して欲しいですね。自然の中で参加者の表情が輝いているときはとても嬉しいし、やりがいを感じる瞬間です。

私自身、東京生まれの東京育ちで、山々の近くにいることにずっとあこがれていました。今、その中に身を投じてみて、改めて自然の奥深さや、人間は自然の一部なのだというのを再認識している毎日です。

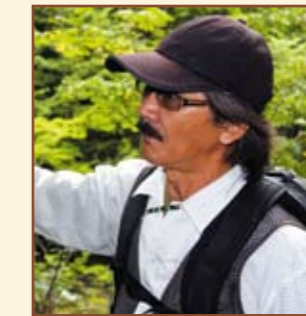


## 桃園 ゆかりさん

海島遊民くらぶ(三重県鳥羽市)

友人である「海島遊民くらぶ」代表の体験談に感動し、インタープリターになりました。ツアーを行うフィールドには危険が潜んでいるので、参加された方々の安全管理とともに、素晴らしい伊勢志摩の自然や生活文化を壊さないように心がけています。

伊勢志摩は昔から人々が自然の恵みに感謝しながら共存してきた地域です。ツアー体験を通じて、ありのままの自然や地元の人々の生活に触れ、便利さとは一味違う豊かさを肌で感じて欲しいと思っています。自然や生活に触れたときに、参加された方々の顔が素敵な表情に変わっていくのを見ると、インタープリターとしての喜びを感じますね。



## 平田 勉さん

飛騨インタープリター協会認定インタープリター(岐阜県高山市)

私たちの“今”があるのは、「先人たちの知恵」の元に成り立っているおかげです。今も昔も、人は自然界にあるものを利用して生きてきました。先人たちが残し伝えてきたことにはどのような意味があって、そして現代人の私たちは何を残せばいいのでしょうか。たまたま訪れた場所にも歴史があり、自然の中に身を置くと、さまざまな思いが浮かびます。

人と自然との関わりは闊いでもあり、共生でもありました。現在・過去・未来と変わることのない「人と自然の関わり」について私が伝えたい、そして感じてもらいたいことは、自然の中に身を置くことによって「優しい穏やかな、気持ちになること」です。この思いが自然を大切に、そして自然を残していくことにつながればよいと思っています。



## 三井 健一さん

霧ヶ峰基金(長野県諏訪郡)

山好きが高じて2003年長野県霧ヶ峰自然保護センターの職員になりました。それでも飽きたらなくて、退職後NPO法人霧ヶ峰基金を設立し、2006年4月に御射山ヒュッテを受け継ぎました。国有地を借りて、NPO法人が運営している事例は全国でも数少ないと思います。活動目的は、ツアーに参加する一般の方々に、霧ヶ峰の魅力や満喫できる機会を提供するとともに、収益の一部を霧ヶ峰の環境保全に役立てようというものです。霧ヶ峰の自然を次の世代へとつなげるためには、地域振興も含めて、保護と利用のバランスを取っていくことが大切だと考えています。

それから個人的には、自然のメッセージを伝えると同時に、インタープリターの想いも伝えたいと思っています。僕はそれを歌という形で表現しています。霧ヶ峰の自然の中で、僕がうたう歌もぜひ聴いてくださいね。

